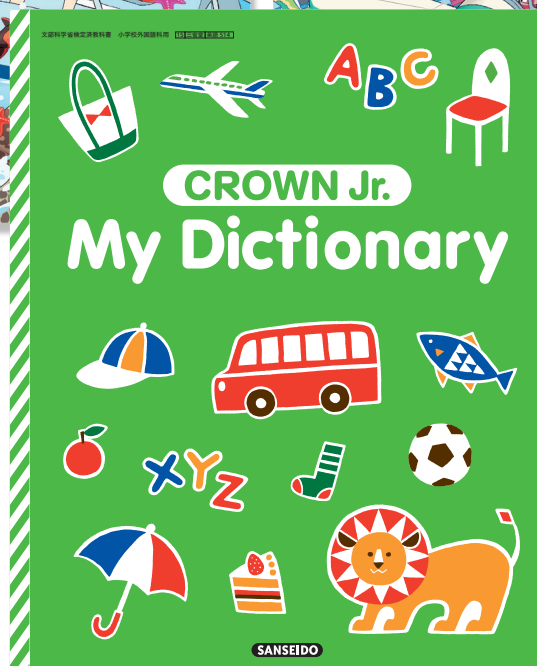


# CROWN Jr.

# 5 6





# ことばのおもしろさ 伝え合う楽しさ はばだけ世界へ

個性豊かな登場人物といっしょに学ぶ …… 6

## 特色1 確かな力

**HOP ▶ STEP ▶ JUMP**で、  
学ぶプロセスを「見える化」 …… 8

**HOP** Unit全体の学びを見通す …… 10

**STEP** 学びのロードマップ …… 12

語句や表現に出会う …… 14

語句や表現に慣れ親しむ …… 16

学んだ表現で伝え合う …… 18

**JUMP** 目的や場面、状況を考えて表現する …… 20

**My Dictionary** 児童の学びを支える別冊絵辞典 …… 22

## 特色2 楽しい学び

**A B C FunBox** 楽しみながら文字や音に親しむ …… 24

**Try** 特有の場面で使う表現を学ぶ …… 26

ほかにも楽しい工夫がたくさん! …… 27

**Chant** リズムにのせて学ぶ …… 28

## 特色3 豊かな心

**Story Time** 物語の世界にひたる …… 30

**Hello, World!** 世界を知る、世界が広がる …… 32

他教科での学びをいかす …… 34

今日的な課題への関心を高める …… 35

授業を支える充実の指導書・教材 …… 36

指導しやすく評価しやすい教科書 …… 38

授業を豊かにするデジタル教材 …… 40

個別最適な学びを実現する …… 42

外国語活動・中学校との連携 …… 44

だれもが使いやすい教科書 …… 45

教科書 Q & A …… 46

学習・指導内容一覧 **5年** …… 48

学習・指導内容一覧 **6年** …… 50

検討の観点と内容の特色 …… 52





# CROWN Jr.

## 3つの願い

### 1

子どもたちが  
「**確かな力**」を身につける

どのように学ぶのかを紙面に示し、子どもたちの学ぶ意欲を引き出します。  
自らが目標を立て、協働的な活動を通して、基礎的な英語力を育成します。

### 2

子どもたちの  
「**楽しい学び**」が続く

子どもたちの興味・関心をひく題材や活動を通して、  
学ぶことを楽しみながら主体的・協働的に学ぶ力を育成します。

### 3

子どもたちが  
「**豊かな心**」を育む

世界を広げる題材を通して、人や文化など、他とかわらうとする心を育みます。  
広くことばや世界に関心を持ち、どんな言語であれ、相手がだれであれ、  
相手を意識しながらコミュニケーションしようとする心を育成します。

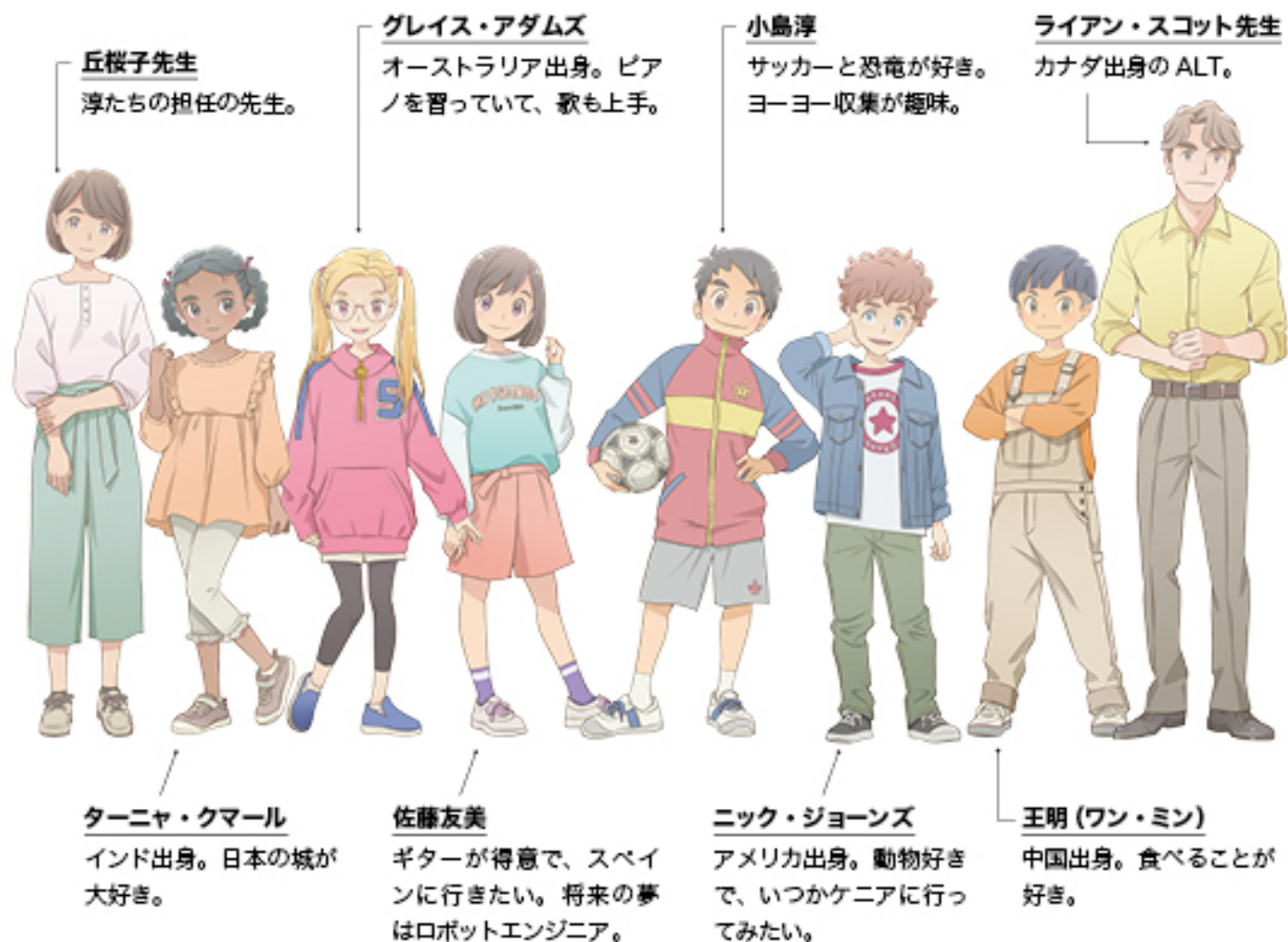


# 個性豊かな登場人物といっしょに学ぶ

メインキャラクターとナビゲーションキャラクターが登場します。

個性豊かなキャラクターたちとともに楽しみながら学習を進めることができます。

CROWN Jr.のメインキャラクターたちです。さまざまな国から来たキャラクターたちと友だちになる感覚で、楽しく英語を学べます。



ナビゲーションキャラクターたちです。

活動の際に気をつけることなどの学習のヒントを与えてくれます。



—— 特色1 ——

## 確かな力

子どもたちが見通しをもって主体的に学習に取り組み、

「確かな力」を身につけることができるように、

HOP → STEP → JUMP をひとつのUnitとしました。

5・6年生を通して使える別冊絵辞典 My Dictionary も、

子どもたちの主体的・協働的な学習を支えます。



# HOP ▶ STEP ▶ JUMP で、学ぶプロセスを「見える化」

ゴールの言語活動に向けて自ら目標を立て、見通しをもちながら学んでいきます。



## 一年間の学び

- 一年間に設定された3つの大きな言語活動に向かって、どのように学びを積み重ねていくかを「見える化」しました。
- Unitごとに色分けをし、大きな言語活動のまとまりが視覚的にもわかりやすいように配慮しました。



## Unitの構成

- Unitは **HOP ▶ STEP ▶ JUMP** で構成されています。
- **HOP** ではUnit全体の学習を見通して、自らのゴールを設定します。  
**STEP** では言語活動に取り組みながら、語句や表現を身につけます。  
**JUMP** ではUnitで学習した語句や表現を使ってまとめの言語活動をおこないます。
- **STEP** 内の各 **Lesson** では、達成可能な小さなゴールを設定しました。それらを達成しながら、Unitのゴールに向かって学びを進めます。



特色の  
確かな力  
特色の  
楽しい学び  
特色の  
豊かな心  
充実の  
サポート  
その他  
付録



## Unit全体の学びを見通す

- Unitの導入の扉ページを用意しました。Unitのゴールに沿った写真を見ながら、そのUnitで学習する内容についてイメージをふくらませます。
- Unitの始まりである**HOP**では、**STEP**から**JUMP**へと続く学びを思いえがきます。



Unit全体の見通し図で、Unitで学習する内容を把握します。



Unitのゴールを明示しました。

### Unit 1 自己紹介をしよう

友だちや先生に、誕生日やふだんよくすることを伝えて、自分のことをもっと知ってもらおう。

Unitで学習する内容のイメージをふくらませる写真を掲載しています。



世界にはいろいろなあいさつの仕方があるんだね。

- [5年]**  
Unit1: 自己紹介  
Unit2: あこがれの人  
Unit3: 日本や世界のおすすめの場所
- [6年]**  
Unit1: 日本各地の行事や施設  
Unit2: 小学校の思い出  
Unit3: 将来の夢



- 二次元コードの内容
- 扉ページの写真の関連リンク
  - Unitの詳細な見通し図
  - 「話してみよう」のモデル動画
  - 「聞いてみよう」の動画
  - ワークシート

### HOP 1 Hello!



**話してみよう** 今まで学習したことをいかして、自己紹介をしてみよう。

**聞いてみよう** ①～③の人の自己紹介を聞こう。どんなことを言っていたか、メモしよう。

①

②

③

**My Goal** HOP STEP JUMPを通して、自己紹介ができるようになります。次の目的のために、どんなことを伝えたいかを書こう。

なかよくなるために  
自分のことをもっと知ってもらうために

.....

.....

**話してみよう**  
初めに既習表現を使って、Unitのテーマに沿った自己表現活動をするので、自分がどんなことができるかを確認します。

**聞いてみよう**  
**JUMP**で目指す姿を動画で確認します。「話してみよう」で自分や友だちが言った内容と、違う点に気づきます。

**My Goal**  
**JUMP**でどんなことを言いたいかを考えて、自分のゴールを設定します。

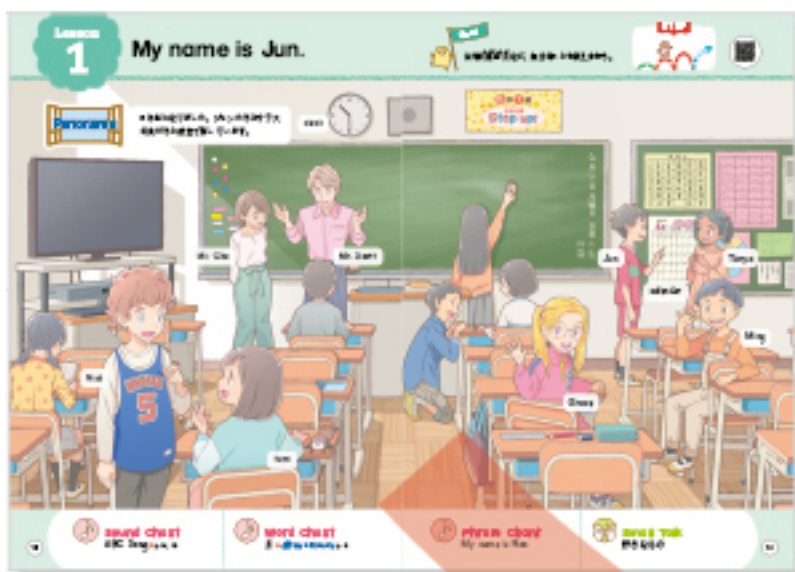


## 学びのロードマップ

- **STEP** は2～3つの **Lesson** から構成されています。
- 各 **Lesson** は、導入ページの **Panorama**、言語活動を通してターゲット表現を学習する2～3つの **Part**、まとめの活動をおこなう **Step-up** で構成されています。

### Panorama インプット (Panorama)

Lesson の導入をします。メインキャラクターたちが登場する楽しいイラストとともに、語句や表現に出会います。Sound Chant, Word Chant, Phrase Chant, Small Talk もこのページに用意しています。 →本誌 pp.14-15 参照



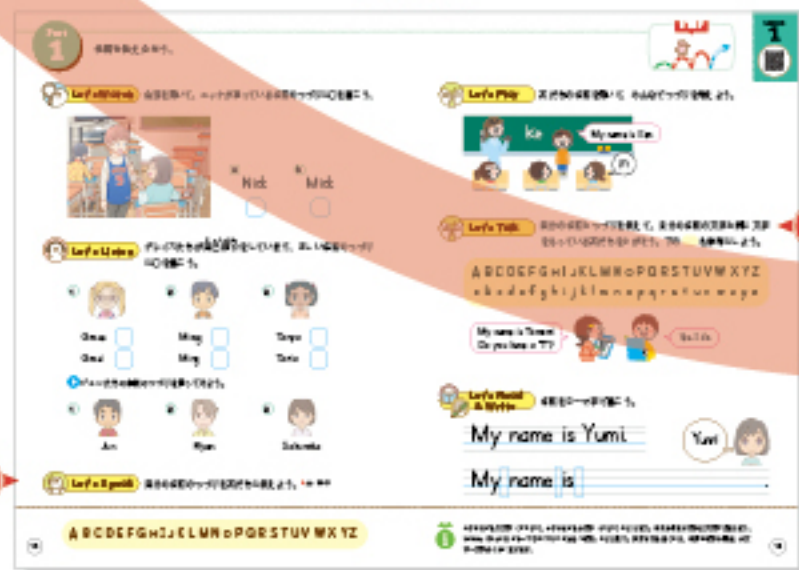
5年 pp.12-13

語句や表現は、  
スモールステップで  
丁寧に学習します。



### Part インプットから アウトプットへ (Part)

語句や表現をインプットし、「聞く」「話す」を中心とした言語活動でそれらを習得します。 →本誌 pp.16-17 参照



第1時の Goal

5年 pp.14-15



Part 1～3 (または Part 2 まで) で、  
学びやすい順序で言語材料を  
導入しています。

### 例 can の学習 (5年 Lesson 4)

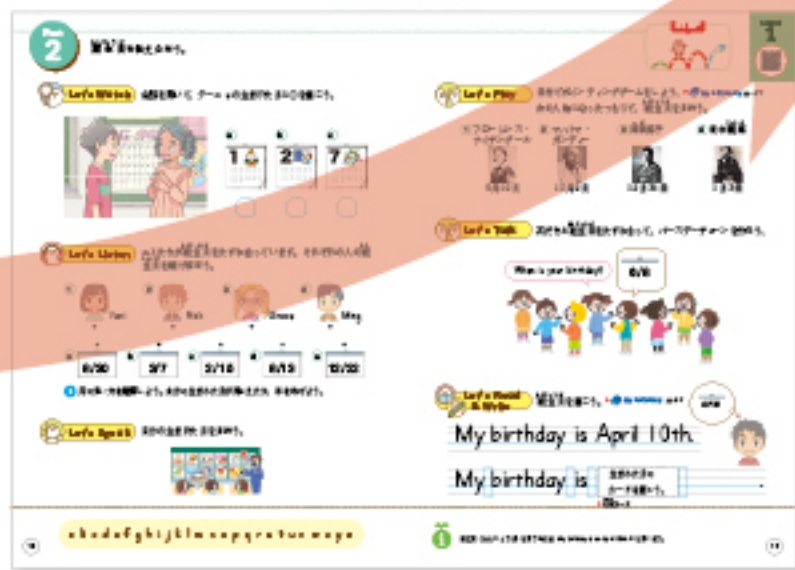
- Part 1  
たずねられたことについて、応答する。  
(Yes, I can. / No, I can't)
- Part 2  
自分のことを文で言ってみる。  
(I can run fast.)
- Part 3  
やり取りをする。  
(Can you ride a unicycle?  
- Yes, I can. / No, I can't)

### Step-up まとめの活動 (Step-up)

Part での学習を通して身につけた語句や表現を使って、まとめの言語活動をおこないます。 →本誌 pp.18-19 参照



5年 pp.18-19



5年 pp.16-17

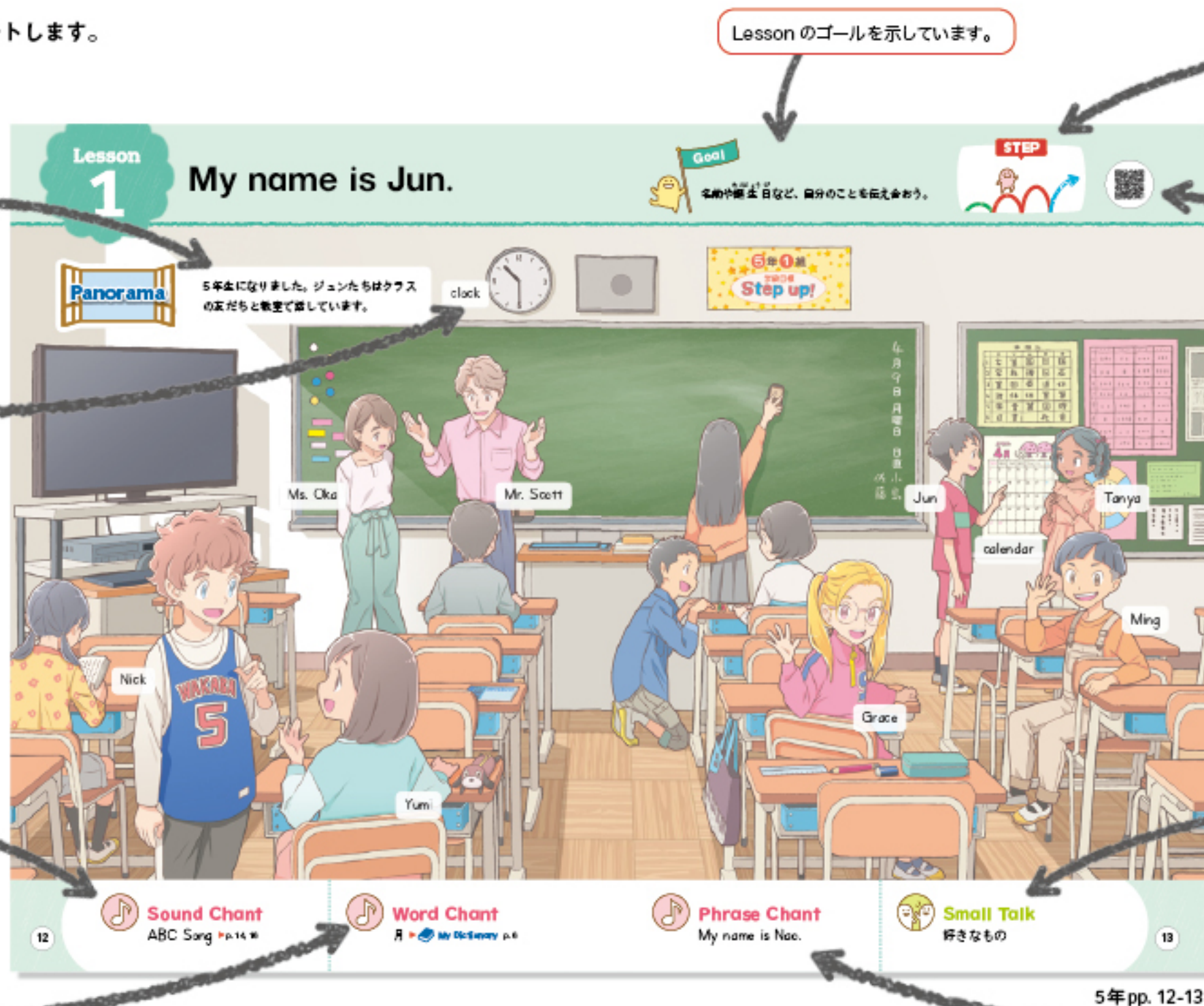
Step-up は Lesson の  
ゴールの言語活動です。





# Panorama 語句や表現に出会う

- メインキャラクターたちが登場するわくわく感あふれる大きな一枚絵で、Lessonで学習する語句や表現を導入します。
- 表現を使う場面や目的に自然と入っていけるよう、子どもたちにとって身近な場面を設定しました。
- 毎時間の授業はPanoramaからスタートします。



Lessonのゴールを示しています。

Unit全体のどこにいるかを示しています。ここではひとつめのLessonにいることがわかります。

場面や状況を提示しています。

Lessonで使える語句を10個程度文字で示しています。言語活動でそのまま使うことができます。

絵探しゲームなど多彩な活動が展開できます。

### 二次元コードの内容

- イラストをタッチすると音声を聞くことができる絵辞典
- Panoramaの場面や状況を描写したPanorama Talkの音声
- Sound Chantの音声
- Word Chantの音声
- Word Chantのゲーム
- Phrase Chantの音声
- Small Talkの発話例
- ふりかえりシート

### Sound Chant

文字と音の関係を学習します。「歌詞」に相当する語は各Part左ページ下に掲載しています。→本誌 p.28 参照

### Word Chant

Lessonで学習する表現で使われる語句のチャンツです。「歌詞」のイラストは別冊絵辞典My Dictionaryに掲載しています。→本誌 p.28 参照

### Small Talk

Lessonのテーマに沿ったトピックで、既習表現を使ってやり取りします。

### Phrase Chant

Lessonで学習する表現を使ったやり取りのモデルをリズムに乗って学習します。→本誌 p.28 参照

12 Sound Chant  
ABC Song ▶ p.14

Word Chant  
月 ▶ My Dictionary p.6

Phrase Chant  
My name is Nao.

Small Talk  
好きなもの

13

5年 pp. 12-13



## Part 語句や表現に慣れ親しむ

- 言語活動を通して語句や表現を身につけます。
- 各 Part で身につけた表現が、Step-up (Lesson の最終活動)、そして JUMP へとつながっていきます。
- 学習の流れがわかりやすい紙面になっています。

第1時は音声でのインプットをたっぷりおこないます。

英語の文字を見せるタイミングに配慮しました。

第2時から英語の文字を見る構成にしています。

### 二次元コードの内容

- Let's Watch のアニメーション
- Let's Listen の活動の音声
- Let's Play の活動手順例 (日本語)
- Let's Talk の活動手順例 (日本語)
- Let's Talk の発話例の音声
- Let's Talk の語句のヒントの音声
- Let's Read & Write の音声
- Sound Chant の音声
- Sound Chant で扱う文字の筆順アニメーション
- ワークシート

### 第1時

Partのゴールを示しました。

**Part 1** 名前を伝え合おう。

**Let's Watch** Panorama の一場面から始まるアニメーションを見て、新出表現を導入します。内容理解のヒントになる平易なタスクを設けました。

**Let's Listen** 新出表現が異なる場面で使われる例をインプットします。では軽い練習活動を通して、新出表現のスムーズなアウトプットへと構築しをします。

**Let's Speak** 軽い言語活動を通して、Part で学習する表現に慣れ親しみます。  
※ Let's Talk の Part もあります。

**Sound Chant** 文字と音の関係を学習します。  
5年 Lesson 3 以降は、単語を扱いながら学習します。【例】教科書 5年 p. 44

**Let's Watch** 会話を聞いて、ニックが書いている名前のつづりに○を書こう。

**Let's Listen** グレイスたちが自己紹介をしています。正しい名前のつづりに○を書こう。

**Let's Speak** 自分の名前のつづりを友だちに伝えよう。

### 第2時

**Let's Play** 友だちの名前を聞いて、みんなでつづりを考えよう。

**Let's Talk** 自分の名前とつづりを伝えて、自分の名前の文字と同じ文字をもっている友だちをさがそう。下の も参考にしよう。

**Let's Read & Write** 名前をローマ字で書こう。

**Let's Read & Write** Let's Watch の会話に登場したキャラクターが書いた英文を読みます。また、これをモデルに、Let's Talk で自分が言ったことを書き留めます。

**ミニ情報** 英語の書き方のヒントや、話題にのぼった事柄の背景知識などを紹介しています。

5年 pp. 14-15

授業展開例 Sound Chant (3分) ▶ Word Chant (4分) ▶ Small Talk (3分) ▶ Panorama (7分)  
(第1時) ▶ Let's Watch (7分) ▶ Let's Listen (7分) ▶ Let's Speak (10分) ▶ ふりかえり (3分)

授業展開例 Sound Chant (3分) ▶ Word Chant (4分) ▶ Panorama (5分) ▶ Let's Watch (3分)  
(第2時) ▶ Let's Play (8分) ▶ Let's Talk (10分) ▶ Let's Read & Write (7分) ▶ ふりかえり (3分)



## Step-up 学んだ表現で伝え合う

- Lessonの最後に、まとめの言語活動を用意しました。
- 話す [やり取り] 活動を中心に、1Unitに1回程度、巻末カードを使った書く活動も盛りこみました。

Unitのゴールに向けて、小さなゴールを達成する経験を積み重ねていきます。



### 1時間 配当

Step-upのゴールを示しています。



自己紹介カードを書いて、自己紹介をし合おう。

#### Let's Listen & Read

各Partで、音声で十分に慣れ親しんだターゲット表現を、まとまりのある文章でふりかえります。



#### Let's Listen & Read

ジュンが自己紹介カードを書きました。ジュンの自己紹介を聞きながら文字を追ってみよう。



My name is Jun.  
My birthday is April 10th.  
I like soccer.

Name	Jun
Birthday	4 / 10



#### Let's Try

自己紹介カードを書こう。カードを見せながら友だちに自己紹介をして、自分のことを知ってもらおう。▶ヒント



#### ふりかえり

友だちと自己紹介をし合うことができた。😊 😐 😞  
★このレッスンで、くふうできたことはどんなことですか、友だちがしていたことで、まねしたいことはありましたか。

JUMPの自己紹介で働きたいと思った文はあったかな。



会話を継続させるための方法をもりこんだやり取りになっています。



#### Let's Listen

モデルのやり取りを聞いて、Let's Tryでの活動のイメージをつかみます。



#### Let's Listen

2組の友だちが自己紹介をしています。どんなことを書いていますか。



会話を継続させるためのヒントを示しています。

#### 二次元コードの内容

- Let's Listen & Readの音声
- Let's Listenの音声
- Let's Tryの活動手順例(日本語)
- Let's Tryのモデル動画
- Let's Tryのやり取りの際に参考にできる語句(別冊絵辞典 My Dictionary)へのリンク
- やり取りを継続させるためのヒント(日本語)
- ワークシート

#### Let's Try

#### LessonのGoal

Lessonのゴールの言語活動です。Lessonを通して学習した語句や表現を用いたやり取りや、書くことの活動です。  
※書く活動がメインの場合は、アイコンが📝になります。

Unitのゴールを意識させるため、JUMPへのつながりを示しています。

#### ふりかえり

Lesson全体のふりかえりをおこないます。ゴールの達成度、工夫したことなどを記録します。

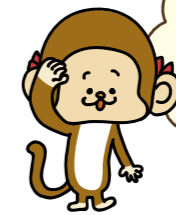
授業展開例 Word Chart (2分) ▶ Phrase Chart (2分) ▶ Let's Listen & Read (5分)  
▶ Let's Listen (7分) ▶ Let's Try (22分) ▶ ふりかえり (5分)

5年 pp. 18-19



## 目的や場面、状況を考えて表現する

- Unit のしめくりの言語活動です。これまでに学習した表現や語句を使って、**HOP** で思いえがいた姿を表現します。
- 目的や場面、状況に応じて話す内容を考え、対話的・協働的な活動を通して、内容をよりよいものに改善することができる活動を用意しました。
- 2時間配当ですが、4時間配当とすることも可能です。



ここまで学習してきたことで表現します。

### 第1時

**JUMP 1** My name is Waka.

**考えよう** 友だちや先生に自分のことをもっと知ってもらうために、どんなことを伝えたいですか。それはなぜですか。□に書こう。

**たしかめよう** 英語でどんなことが伝えられるようになったかな。確認しよう。自己紹介で使えるような表現はありますか。

**じゅんぴしよう** メモを作って発表のじゅんぴをしよう。

### 第2時

JUMP のゴールを示しています。

**Goal**

友だちや先生に自己紹介をして、自分のことをもっと知ってもらおう。

**さあ、本番!** 友だちや先生に自己紹介をして、自分のことをもっと知ってもらおう。

Hello.  
My name is Waka.  
My birthday is February 20th.  
I like karate.  
I practice karate on Saturdays.  
Thank you.

**ふりかえり**

Goalは達成できましたか。☹️ 😊 😄

★ **HOP, STEP, JUMP** を通して、がんばったことはなんですか。

**JUMP Plus+**

自己紹介動画を作って、自分のことをもっと知ってもらおう

自己紹介動画を撮影して、友だちと動画を見合おう。友だちの好きなことや、よくすることなど、もっと知りたいなと思ったことを英語で聞いてみよう。

**二次元コードの内容**

- 「たしかめよう」の吹き出しの音声
- 「さあ、本番!」のモデル動画
- ワークシート

**さあ、本番!**

学習した語句や表現などを使いながら、発表活動をおこないます。

思考・判断したことを表現する場面です。

**こんなことに気をつけよう**

話し手と聞き手双方の、発表の際に気をつけたい点を掲載しています。

**ふりかえり**

Unit 全体のふりかえりです。ゴールの達成度と、がんばったことを記述します。

**JUMP Plus+**

活動をさらに広げたい場合には、**JUMP**での活動をふまえて、場面や発表の方法などを変えた別の活動も用意しています。

**考えよう**

**HOP** で考えたことをふりかえり、改めて JUMP のゴールを設定します。

**たしかめよう**

**STEP** の Let's Watch で学習した表現を復習します。また、Let's Read & Write でどんなことを書いたのかも確認します。

**じゅんぴしよう**

発表の内容を考え、友だちと練習します。その練習でアドバイスし合ったり、気づいたことを自分の発表にいかしたりと、対話的・協働的に学び合うことができます。

特色 ① 確かな力  
特色 ② 楽しい学び  
特色 ③ 豊かな心  
充実のサポート  
その他  
付録



# My Dictionary

## 児童の学びを支える別冊絵辞典

- 5・6年生共通で使えます。(※5年時に供給されます。初年度のみ6年生にも供給されます)
- 使いたい語句をいつでも調べることができます。
- Word Chantの語句を確かめたり、ポインティングゲームやページ探しの活動もできます。

### 楽しいイラストで語句を確認できる、充実の絵辞典

- ◆ 4線で示されているので、書く活動のモダルにすることができます。
- ◆ 「さくいん」は、ひとつの語に対し、複数の日本語から引くことができるので、児童が使いたい語を調べやすく、言語活動のサポートに最適です。
- ◆ 二次元コードからアクセスできる教科書ウェブサイトやデジタル教科書では、タッチした語句の音声を聞くことができます。また、好きな大きさに拡大することができるので、書く活動での語句の書き写しに便利です。



### 絵辞典ページ以外にも充実のコンテンツ

- ◆ 絵辞典以外にも「Let's Chant (ABC Chant)」「5・6年生で学習した表現」「教室で使う英語」「会話を続けるくふう」「英語でできること【CAN-DO】」など、充実のコンテンツを用意しています。



p. 34



p. 43

「英語でできること【CAN-DO】」では、学習を通してどんなことができるようになるのかを子どもたち自身が確認することができます。



pp. 44-45

## — 特色2 —

# 楽しい学び

ABC Fun Box や Try など、楽しみながら英語の文字や音・表現を学習するページを用意しました。

また、Lesson にも遊びの要素を盛りこんだ活動を用意し、児童の興味・関心を引く活動や教材を学習段階に応じて配置することで、自然と力をつけることができる、「楽しい学び」を実現しました。



## 楽しみながら文字や音に親しむ

- 「読むこと」「書くこと」の活動を、スモールステップで丁寧に積み重ねていきます。
- Lessonを通して音声で十分に慣れ親しんだ語句を扱っています。



### 文字で遊ぼう

クイズ形式の多様な活動を楽しみます。アルファベットの大文字・小文字や Lesson を通して音声で十分に慣れ親しんだ語句を読んだり書いたりしながら、少しずつ丁寧に文字を学習します。

### ABC FunBox 文字の学びの7ステップ

#### 【5年生】

- 1 アルファベットの大文字・小文字の名前を聞いて、どの文字かがわかる。また、その文字を読んだりなぞったりする。
- 2 単語の始まりの音を表す文字がわかる。
- 3 単語と、その意味を表す絵を結びつけることができる。
- 4 単語の始まりの音を表す文字を書くことができる。

#### 【6年生】

- 1 絵をたよりに、単語を読むことができる。
- 2 絵をたよりに、単語を並べて文を作ることができる。
- 3 絵をたよりに、単語を並べて文を作ったり、文を並べて文章を作ったりすることができる。



少しずつ文字に慣れ親しみます。

ABC FunBox 1

### 文字で遊ぼう

1. 英語の文字を聴いて練習しよう。

(1) アルファベットの順に聴いて練習しよう。

(2) 音声を聞いて、聞こえてきた順番に文字を聴いて練習しよう。1からスタートしよう。

2. それぞれの人の自己紹介を聞こう。正しい名前カードを選んで、聴いて練習しよう。

a Nick    b Elise

c Alice    d Jack

3. 英辞を聞こう。写真の人物の名前も、文字の名前を言いながらなぞろう。

Walt Disney

### みんなで歌おう

ほってん

BINGO

There was a farmer had a dog  
And Bingo was his name-o  
B-I-N-G-O!  
B-I-N-G-O!  
B-I-N-G-O!  
And Bingo was his name-o!

### さびのさび

ローマ字で日本語を表す2種類の書き方

●ローマ字には、国語で習った調音式のほかに、ヘボン式があります。ヘボン式は幕末に来日した宣教師ジェームズ・ヘッパリングが考えた書き方です。英語などの外国語で日本語を表す場合は、ふつうヘボン式を使います。(ローマ字表 pp.20-21, p.112)

漢字	ローマ字	書き方のちがいの例
し	shi	し si shi
じ	ji	じ zi ji
しゃ	sha	しゃ sya sha
ちゃ	cha	ちゃ tya cha

### 二次元コードの内容

- 「文字で遊ぼう」の活動に必要な音声
- 「みんなで歌おう」の歌
- ワークシート

### みんなで歌おう

歌を楽しみながら、自然に文字を読む力を育てます。文字の学びの7ステップをふまえた選曲をしました。

### ABC FunBox 歌のリスト

#### 【5年生】

- 1 BINGO
- 2 ABC Chant
- 3 Pease Porridge Hot
- 4 Down by the Bay

#### 【6年生】

- 1 Mary Had a Little Lamb
- 2 Take Me Out to the Ball Game
- 3 I Love the Mountains

### さびのさび

日本語と英語の書き方・リズム・イントネーションの違いに気づかせるなど、ことばへの興味・関心を高めるコラムです。

5年 pp. 22-23



## 特有の場面で使う表現を学ぶ

- 「道案内」や「買い物」など、特有の場面でよく使われる表現を集中的に学習します。



6年pp. 36-37



### 5年生



**一日の生活 (pp. 76-77)**  
日曜日の何時に何をすることを伝えます。



**プログラミング (pp. 106-107)**

道案内の表現を使って自動運転車を動かします。



### 6年生



**道案内 (pp. 36-37)**  
道案内で使う表現を学びます。



**買い物 (pp. 76-77)**  
買い物でよく使う表現を学びます。



**This is me! (pp. 108-109)**

小学校で学習した語句や表現で、プロフィールカードを書きます。

## ほかにも楽しい工夫がたくさん!

- ゲームの要素を取り入れた言語活動で、楽しみながら表現を身につけます。
- 二次元コードからアクセスできるウェブサイトにも楽しい仕掛けをたくさん用意しました。
- パノラマは音の出る絵辞典になります。

各 Lesson の Part に、楽しみながら言語活動をおこなう **Let's Play** を用意しました。

“Can you do this?” ゲーム 5年p. 55



ページ探し 5年p. 85



「夢の町」紹介 6年p. 29



二次元コードからアクセスできるウェブサイトにも、さまざまな仕掛けを用意しました。  
◆ パノラマのイラストをタッチすると、それぞれのイラストの音が出ます。



5年pp. 12-13

イラストをタッチすると語句の音声が出ます。文字が示された語句以外にも、たくさんの音声を楽しく聞くことができます。

◆ My Dictionary ではイラストマッチングゲームを楽しむことができます。





# Chant

## リズムにのせて学ぶ

- 口ずさみたくなるオリジナルチャンツで、文字と音のつながりや語句・表現を学ぶことができます。
- 3種類のチャンツを全 Lesson に用意しています。

実際の音声はこちらから  
聞くことができます。



### Sound Chant ▶ 文字と音のつながりを学ぶ

- ◆ 各 Part で2つの文字を取り上げて、文字がもつ音を学習します。
- ◆ 5年生：a～zを順番に学習します。  
(※ Unit 1 ではアルファベットの名称読みと音読みを学習します)
- ◆ 6年生：p と b、t と d など、似た音をペアにして学習します。



5年 p. 44 脚注

**5年生** Lesson 1: アルファベットの名称読み Lesson 2: アルファベットの音読み  
Lesson 3: a, b / c, d Lesson 4: e, f / g, h / i, j Lesson 5: k, l / m, n / o, p  
Lesson 6: q, r / s, t / u, v Lesson 7: w, x / y, z

**6年生** Lesson 1: a, u / e, o Lesson 2: i, y / p, b / t, d Lesson 3: s, z / ch, j / f, v  
Lesson 4: k, g / th [θ], th [ð] Lesson 5: th [θ], s / m, n / n, ng  
Lesson 6: th [ð], z / r, l / b, v Lesson 7: s, sh / h, f

### Word Chant ▶ 活動で使う語句を学ぶ

- ◆ Lesson で扱う表現で使う語句を学習します。
- ◆ 別冊絵辞典 My Dictionary に歌詞を掲載しています。



My Dictionary p. 6

**5年生** Lesson 1: 月 Lesson 2: 教科 Lesson 3: 性格・特徴 Lesson 4: 動作  
Lesson 5: 職業 Lesson 6: 位置・方向 Lesson 7: 国

**6年生** Lesson 1: 食べ物 Lesson 2: 年中行事 Lesson 3: 楽しんだこと  
Lesson 4: 反対の意味になるもの Lesson 5: 学校行事、状態 Lesson 6: 職業 Lesson 7: 部活動

### Phrase Chant ▶ 表現や、やり取りのしかたを学ぶ

- ◆ Lesson の最後におこなうやり取りのモデルを学習します。
- ◆ 内容に合った伴奏で、表現に楽しくふれることができます。

**5年生** Lesson 1: My name is Nao. Lesson 2: I play soccer on Sundays.  
Lesson 3: Who is this? Lesson 4: Can you play soccer? Lesson 5: He is a vet.  
Lesson 6: Where is this? Lesson 7: I want to go to Egypt.

**6年生** Lesson 1: We can play baseball. Lesson 2: We have New Year's Day.  
Lesson 3: What did you do? Lesson 4: It was green. Lesson 5: My best memory is . . .  
Lesson 6: What do you want to be? Lesson 7: What do you want to do in junior high school?

— 特色3 —

# 豊かな心

日本や世界を知る題材を通して、外国の言語や文化、考え方に触れ、  
違いを認め合い、お互いを尊重し合える「豊かな心」を育みます。



## 物語の世界にひたる

- 心を動かす物語を通して、知っている語句や絵から内容を推測する力を養います。
- Unit の学習を終えた後に配置しています。
- 「ケンの冒険」と「世界のおはなし」の2つから構成されています。



場面や状況、わかる語句などをヒントに、内容を推測しながら聞き続ける活動は、実際のコミュニケーションの場面でいきる確かな力となります。

### 二次元コードの内容

- 「ケンの冒険」の音声
- 「世界のおはなし」の音声

### ケンの冒険

「読むこと」を中心に学習します。  
小学生のケンとロボットのパムの出会いから別れまでを描いたオリジナルストーリーです。

直前の Unit までに学習した語句や表現で構成しています。



続きが気になる、わくわくする5つのエピソードを2学年を通して楽しめます。

### ケンの冒険 Hello, Pam!

小学生のケンがボール遊びをしているうちにボールを見失います。ケンが探してみたらボールをさがしている……。

Ken: A robot!  
Pam: Hello!  
Ken: Wow! You can speak English!  
Pam: Yes. I can speak English.  
Ken: Great! My name is Ken.  
Pam: My name is Pam.  
Ken: This is your ball. Here you are, Ken.  
Pam: Thank you Pam.  
Ken: You're welcome.  
Ken: Let's go to my house.  
Pam: OK.

1. 英語に合う絵を線で結びましょう。  
① Ken    ② Pam    ③ ball  
a.    b.    c.

2. ケンとパムはどのように出会いましたか。

### 世界のおはなし The Golden Ax

ある村に、王様のおネストと、よく泳ぐグリーディーが住んでいました。

1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550.







# 他教科での学びをいかす

- 他教科と連携したさまざまな題材・活動を用意しました。
- 他教科で学習したことを活用することで、子どもたちの思考力・判断力・表現力をより一層育むことができます。

## 他教科での学びをいかす

### 社会科

Where is Utsunomiya?



▲ 県庁所在地

5年 p. 87



▲ 日本各地の名所・名物

5年 pp. 92-93

### 算数

Let's Play 入りたい部活動を10人の友だちに聞いて、円グラフを作ろう。



▲ 円グラフ

6年 p. 97

### 理科

◎ 次のものが書えるクイズをみんなで考えてみよう。



Let's Speak 現在と過去で変化するものを見て、紹介しよう。



▲ 状態の変化

6年 p. 57, p. 59

このマークが目印です。

理科

### プログラミング



▲ 自動運転車

5年 pp. 106-107

## 他教科での学びを深める

### 家庭科



▲ 世界の食べ物

6年 pp. 76-77



▲ 世界の給食

6年 p. 63

### 国語



▲ スーフと馬頭琴

6年 p. 107

# 今日的な課題への関心を高める

- SDGs への理解を深めることができる豊富な題材を用意しました。



教育

6年 pp. 62-63



平和

まちづくり



6年 pp. 92-93



6年 p. 29



# 授業を支える充実の指導書・教材

- わかりやすい教師用指導書や教科書準拠の教材を用意し、先生がたの授業づくりをサポートします。



## 指導書 (Teacher's Manual)

|                     |   |
|---------------------|---|
| 総説編                 | 「CROWN Jr.」の編集方針、教科書の構成や基本的手順、年間指導計画、評価に役立つ資料(評価についての考え方、評価のタイミング)、CAN-DO リストなどを掲載しています。  |
| 指導・評価編              | 単元ごとの目標、授業展開例、指導案、Teacher Talk のサンプル、評価に役立つ資料(評価方法、評価標準など)を掲載しています。   |
| Teacher's Book (朱書) | 教師用指導書のエッセンスを抜粋。教科書紙面の縮刷版を中央に配置し、ねらい、指導手順、指導上の留意点、解答例、音声スクリプト、Teacher Talk などをコンパクトにまとめました。二次元コードやデジタル教科書でアクセスできる情報についても掲載しています。  |
| ワークシート集             | 補助プリントとして子どもの活動を支えるほか、評価資料として使用可能な「ふりかえりシート」も掲載。データ集には全シートのデータを収録しています。   |
| ALT 用指導書            | 「総説編」に掲載している「CROWN Jr.」の編集方針、年間指導計画、単元のねらい、指導案などを英文で提供。また、よりよい授業にするための指導や授業準備のポイントも英語で掲載しています。  |
| 活動アイデア集             | 授業を楽しくするための活動のアイデアを掲載。「聞く・話す活動」「ICTを使った活動」など、児童の学習意欲を高め、英語力が身につく活動のヒントを掲載しています。   |
| データ集 (CD-ROM)       | 指導案、ワークシート、評価資料(採点用シート、配布用ルーブリック、レッスン末テスト、ユニット末テストなど)、音声スクリプト、ピクチャーカード、書体 (CJ Gothic/NC Gothic)、投影用紙面データなどのデータを収録。<br>Sound Chant / Word Chant / Phrase Chant / Let's Watch / Let's Listen などの教科書の活動の音声などを収録 (MP3 データ)。 |

\*「Teacher's Book (朱書)」「活動アイデア集」は別売もいたします。  
\*指導用デジタル教科書・教材の詳細は pp. 40-41 をご覧ください。  
\*編集中のため、内容や構成は変更となる場合がございます。ご了承ください。

## 児童用教材

|       |  |
|-------|--|
| マイノート | 授業に必要なワークシートを、児童が管理しやすい冊子にまとめました。授業前のワークシート準備の手間が省けます。見やすいオールカラー、また書きやすい紙を採用しています。 |
|-------|--|

\*編集中のため、内容や構成は変更となる場合がございます。ご了承ください。



## Teacher's Book (朱書)

指導に必要な情報をコンパクトにまとめ、教科書紙面とともに掲載しています。



ねらい、指導手順、指導上の留意点、解答例、音声スクリプト、Teacher Talk などを掲載しています。



パノラマを絵辞典として使用する際、QR コードやデジタル教科書でどんな音を聞けるかを示しています。



## ワークシート

児童の活動を支えるさまざまなワークシートを用意しています。



一人ひとりが活動の記録を残すことができます。また、アウトプットの活動には、必要に応じてアイデアボックスも設けています。



### ふりかえりシート

1レッスンの毎時のふりかえりを1枚にまとめています。



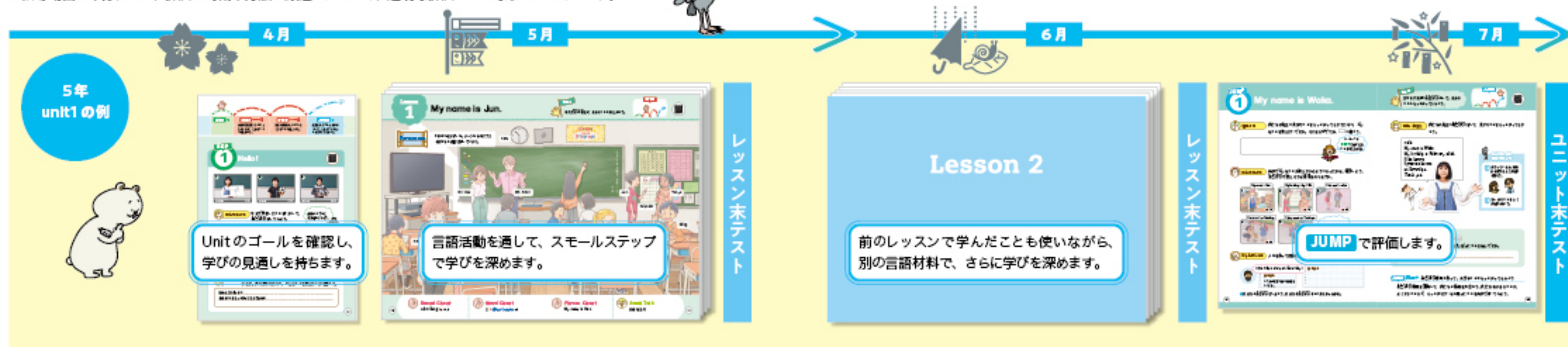
# 指導しやすく評価しやすい教科書

- **JUMP** でめざす姿をもとに、バックワードデザインで指導場面と評価場を設定しました。
- 一年間に3回の **JUMP** を設定し、何度もくり返し言語活動をして、児童の力を十分に高めたところで評価をします。
- 児童に **JUMP** でめざす姿が児童にわかるように、動画やサポート資料を工夫しました。



## 評価時期・方法を厳選!

◆ 指導場を十分にとり、評価の時期や方法を厳選したことで、適切な評価をおこなうことができます。



## 児童にもわかりやすい評価基準!



発表ややり取りのモデルは、A評価・B評価を想定したものを用意しました。二次元コードからアクセスできる教科書ウェブサイトで、児童が必要に応じて確認することができます。



**JUMP** の発表では、配布用ルーブリックを用意します。

- ★がんばりたいことに○をしよう。
- ◎発表の内容について
    - ・あいさつをする。
    - ・名前を伝える。
    - ・みんながあまり知らないことで、伝えたいことの数。
  - ◎聞いている人に対して
    - ・伝わっているか、みんなの様子を見ながら話す。
    - ・伝わっていないさそうなら、くり返して言う。
    - ・みんなはどうなのか、聞いてあげる。
  - ◎伝え方
    - ・みんなに思いが伝わるように、内容や文の順番を考える。
    - ・みんなに思いが伝わるように、絵や写真などの使い方を工夫する。

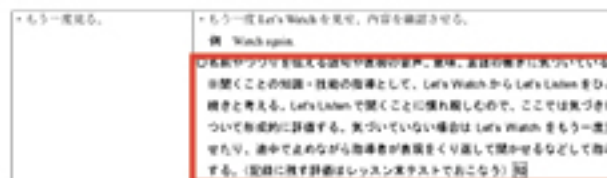
## 安心の評価サポート!



### 指導書

指導書では、各レッスンの評価計画・評価基準を提案しています。指導案では、規準に達していない場合の指導方法を提案しています。

### 指導案の例



### 2種類の確認テスト

指導と連携した2種類のテストを用意します。  
 チェックタイム: レッスン末に実施。「聞くこと」「読むこと」の知識・技能を確認。  
 チャレンジタイム: ユニット末に実施。「聞くこと」の思考・判断・表現と「書くこと」の知識・技能を確認。





# 授業を豊かにするデジタル教材

- 指導者用デジタル教科書(教材)には、豊富な音声と動画に加え、絵辞典やワークシートなど多様なコンテンツを用意しています。
- 操作がしやすく、テンポよく授業を展開できます。

## 豊富な音声と動画で、楽しく充実したコミュニケーション活動をサポート!

- ◆ 音声や動画はボタンひとつで簡単に再生できます。
- ◆ イラストをタッチすると単語や語句の音声を聞くことができます。(絵辞典機能)
- ◆ 音声にあわせてイラストを強調する「効果」機能で理解を助けることができます。



clock



絵辞典機能のついたパノラマでは、  
たくさんの語句の音声を  
聞くことができます。



活動のモデル動画を見て、  
やり取りや発表のイメージを  
つかむことができます。



ぜひ体験してください!

CROWN Jr. 特設サイト <https://tb.sanseido-publ.co.jp/06cjr/>



Lesson 内の各活動にも  
音声を用意しています。



絵辞典以外のページでも  
イラストをタッチすると音声を  
聞くことができます。



## 先生の「もっと!」「これも!」に応えます!

① Small Talk の発話例、②ワークシート、③ Let's Play などの各活動の活動手順なども用意していますので、授業準備もデジタル教材だけで簡単・便利におこなうことができます。

### 指導者用デジタル教材に収録されている主なコンテンツ

- モデル動画
    - ・ HOP (話してみよう/聞いてみよう)
    - ・ Lesson (Let's Try)
    - ・ JUMP (さあ、本番!)
  - アニメーション
    - ・ Lesson (Let's Watch)
  - 音声
    - ・ Panorama Talk / Panorama の語句
    - ・ 各種 Chant
    - ・ Small Talk の発話例
    - ・ Lesson の各活動 (Let's Talk のモデル音声など)
    - ・ ABC Fun Box (みんなで歌おう(※カラオケ機能付き)ほか)
    - ・ Story Time
    - ・ Try
- ※本資料における収録予定内容には、今後変更が生じる可能性があります。ご了承ください。

### 学習者用デジタル教材

- ◆ 指導者用デジタル教科書(教材)の多くの機能を、学習者用デジタル教材にも搭載しています!
- ◆ パノラマイラストのタッチングゲームで楽しく単語を学習することができます!
- ◆ 各 Part の Let's Read & Write やふりかえりで書き留めたことを一覧できるポートフォリオ機能も用意します!





# 個別最適な学びを実現する

- 教科書紙面に掲載されている二次元コードから教科書ウェブサイトへアクセスできます。ウェブサイトでは豊富なコンテンツを提供しており、児童一人ひとりの学習状況や興味・関心に応じて、個別に最適な方法で学習をサポートします。
- 教科書全体で175か所に二次元コードを配置しています。動画や音声だけではなく、学びを深めるためのさまざまなコンテンツを用意しています。

## 動画や音声を豊富に収録！

- ◆ 各活動のモデル動画や音声を、必要に応じていつでも確認することができます。



## ゲーム感覚で単語学習！

- ◆ パノラマやMy Dictionaryなどのイラストをタッチすると単語の音声を聞くことができます。
- ◆ My Dictionaryは音声とイラストをマッチングするゲームを用意しています。ゲーム感覚で単語の学習に取り組むことができます。



ぜひ体験してください！

CROWN Jr. 特設サイト <https://tb.sanseido-publ.co.jp/06cjr/>



## 活動の手助けとなる豊富なコンテンツ！

- ◆ Let's Play や Let's Talk などの活動には、活動手順を日本語で丁寧に説明した「活動手順例」を用意しました。必要に応じて参考にすることで、スムーズに活動をおこなうことができます。
- ◆ Let's Listen & Read や Story Time など教科書に掲載されている英文の音声では、音声にあわせて英文がハイライトされます。どこが読まれているのかが視覚的にわかります。



## 二次元コードからアクセスできる教科書ウェブサイトへ収録されている主なコンテンツ

### モデル動画

- ・HOP (読んでみよう/書いてみよう)
- ・Lesson (Let's Try)
- ・JUMP (さあ、本番！)

### アニメーション

- ・Lesson (Let's Watch)

### 音声

- ・Panorama Talk / Panorama の語句
- ・各種 Chant
- ・Small Talk の発話例
- ・Lesson 内の各活動 (Let's Talk のモデル音声など)
- ・ABC Fun Box
- ・Story Time
- ・Try
- ・My Dictionary の語句など

### その他

- ・ワークシート (HOP / STEP / JUMP ほか)
- ・活動手順例 (Let's Play / Let's Talk)
- ・ふりかえりシート



# 外国語活動・中学校との連携

- 3、4年生からの学びを生かした構成、中学校への橋渡しなど、スムーズな接続を意識しました。

## 外国語活動との連携

5年生冒頭の「英語で言ってみよう」では、「Let's Try!」で経験してきた語句や表現を、活動を通してふりかえります。

「Let's Try!」で経験した言語材料は、「CROWN Jr.」でも繰り返し扱います。



※LT=「Let's Try!」

| LT Unit | 主な表現  | 「CROWN Jr.」で扱っている箇所の一例  |
|---------|---|-------------------------|
| 1       | 1 Hello. Hi. I'm (Hinata). など                       | 5年 Lesson 1 / 教室で使う英語   |
|         | 2 How are you? I'm (happy). など                      | 5年 英語で言ってみよう / 教室で使う英語  |
|         | 3 How many (apples)? (Ten) (apples). など             | 5年 英語で言ってみよう            |
|         | 4 I like (blue). Do you like (blue)? など             | 5年 英語で言ってみよう / Lesson 1 |
|         | 5 What do you like? I like (tennis). など             | 5年 英語で言ってみよう            |
|         | 6 (The "A" card), please. Here you are. など          | 6年 Try 買い物              |
|         | 7 What do you want? (A star), please. など            | 5年 英語で言ってみよう            |
|         | 8 What's this? It's (a melon). など                   | 5年 英語で言ってみよう / Lesson 6 |
|         | 9 Are you (a dog)? Yes, I am. / No, I'm not. など     | 6年 Lesson 1             |
| 2       | 1 Hello. Good morning. I like (strawberries). など    | 5年 世界のあいさつ / Lesson 1   |
|         | 2 How's the weather? It's sunny. など                 | 5年 英語で言ってみよう            |
|         | 3 What day is it? It's (Monday). など                 | 5年 Try 一日の生活            |
|         | 4 What time is it? It's (8:30). など                  | 5年 Lesson 1             |
|         | 5 Do you have (a pen)? Yes, I do. / No, I don't. など | 5年 英語で言ってみよう / Lesson 6 |
|         | 6 What's this? Hint, please. How many letters? など   | 5年 英語で言ってみよう            |
|         | 7 What do you want? I want (potatoes), please. など   | 5年 Try プログラミング          |
|         | 8 Go straight. Turn [right / left]. Stop. など        | 5年 一日の生活 / 6年 英語で言ってみよう |
|         | 9 I wake up (at 6:00). など                           |                         |

(主な語句・語彙)  
身の回りのもの、飲食物、色、数、形、スポーツ、状態・気持ち、動物、天気、動作、曜日など…5年 英語で言ってみよう / Lesson 1  
数字、日課・時間など…5年 Try 一日の生活 / 6年 英語で言ってみよう



## 中学校との連携

中学校の外国語科に接続するために、以下の点に留意しました。

- 中学校でおこなわれることの多い、プロジェクト型の言語活動につながるよう、JUMPの手順を工夫しました。
- 6年生の最終のLessonは、「中学生になったらどんなことがしたいか」という話題を扱いました。

6年 Lesson 7



# だれもが使いやすい教科書

- すべての人が使いやすい教科書にするために、ユニバーサルデザインに配慮しました。

## 特別支援教育への配慮

すべての児童が混乱せずに学べる教科書になるよう、特別な支援が必要な児童に配慮した紙面・内容にしました。

### 見やすい紙面の工夫

**大判化**  
1時間に必要な内容をページ単位で収められるよう大判化しました。  
・A4判(5・6年教科書)  
・AB判(My Dictionary)

**見やすいレイアウト**  
構成を一定にし、すっきりとしたレイアウトにしました。

**色使い**  
視覚への刺激が少ない、淡い色使いにしました。

**囲みなどの工夫**  
情報を的確につかめるように、囲みや罫線、白地などを工夫しました。



バナナにのせる脚の下には白地を敷き、文字を認識しやすいようにしました。

### 学びやすくする手立て

**領域アイコン**  
どの領域の活動なのかひとめでわかる、親しみやすいアイコンにしました。  
Let's Listen Let's Talk

**理解を助ける資料**  
活動の手順を文字でも確認できるよう、二次元コードで活動手順の例を提供します。



**見本の位置を工夫**  
書く活動の見本は書く欄の上に配置しています。

**ナビゲーションキャラクター**  
キャラクターたちが児童の理解を促すヒントを与えます。



**専用手書きフォント**  
きれいに書ける専用の手書きフォントを使用しています。フォントデータは教師用指導書で提供します。



## カラーユニバーサルデザインへの配慮

活動やそれにとまなう図版などの情報は、色の見え方の違いによって理解に差が出ないように配慮しています。それぞれのパーツが明確に識別できるように、色の濃淡や線の引き方等に配慮しました。

色のイラストには文字情報を入れています。



アルファベットカードは、アルファベットの読み方の情報を、色だけでなく枠線の形でも区別できるようにしています。



## Q. 教科書の難易度はどうなっていますか。

A. 『Let's Try!』からスムーズに移行できるレベルにしています。語句や表現は中学年で既習のものを積極的に使い、新しく学習することと合わせてスパイラルに配置して、何度も触れることで無理なく身につけられるよう配慮しました。言語材料は2～3パートに分けて学習を進めるように配置し、スモールステップで積み上げていけるようにしました。

## Q. 語彙はどのように選定されていますか。

A. 『Let's Try!』で学習した語句や表現から、基礎となる語彙リストを定めました。そこに、5・6年生で学習する題材や言語材料で使われる語から、頻度の高いものを選んで加えました。その際、外来語として馴染みのある語や児童が使いたくなる語を積極的に取り入れることで、日本語と英語のことばの違いに気づいたり、語彙学習の負担を軽減したりできるように配慮しました。

## Q. 学んだことを繰り返し学習する工夫はありますか。

A. STEPで学習したことがJUMPの活動や、ABC Fun Box、Story Timeにつながる構成になっています。また、STEPの各Lessonは毎時 Panorama からスタートするので、前時の学習を思い出しながら取り組むことができます。各Lessonの偶数時には、奇数時で学習した表現を復習する時間を設けています。Small Talkでは、当該Lessonのテーマに関連した既習表現でやり取りできる話題を設定し、教科書で学習した表現に何度もスパイラルに触れられるようにしました。

## Q. 主体的、協働的な学習にどのように対応していますか。

A. HOPで自らのゴールを設定し、そのゴールに向かって主体的に学習を進めていけるようにしました。Hello, World!、別冊絵辞典 My Dictionary、二次元コードからアクセスできる教科書ウェブサイトを提供される豊富な資料などを主体的に活用することで、学びを深めることができます。また、JUMPでは発表活動の前に児童同士で練習する時間を設け、アドバイスし合ったり、友だちの発表のよいところを自分の発表に取り入れたりする

など、協働的に学習を進めることができるようにしました。JUMPの配当時間は2時間ですが、調整して4時間にしたり、JUMP Plusを扱うことで目的・場面・状況を変えた活動にすることができ、より協働的に学習を進めることができます。

## Q. CAN-DOの設定や授業のふりかえりは何を使っておこなえばよいですか。

A. 教科書巻末に「英語でこんなことができた!」、別冊絵辞典 My Dictionaryに「英語でできること【CAN-DO】」のページを設け、学習する内容を整理しています。また、これらをもとに毎時間のめあてを設定しており、そのめあてに対するふりかえりをおこなう「ふりかえりシート」を用意しています。「ふりかえりシート」は二次元コードでも提供します。

## Q. 別冊絵辞典 My Dictionary はどのように使えばよいですか。

A. 別冊の絵辞典である My Dictionary は2年間を通して使うことができます。カテゴリーごとに分類され、絵とともに4線上に示された語句は、児童が活動の中で自分が表現したい語句を主体的に探したり、Word Chantの語句を参照したりできるほか、「書くこと」の活動の書き写しに使うことができます。二次元コード・学習者用デジタル教科書からアクセスできる教科書ウェブサイトや学習者用デジタル教材では、語句の音声を聞くことができます。また、デジタル教科書・教材では絵や文字を好きな大きさに拡大することができるので、文字の形や4線上の位置を詳細に確認することができます。(My Dictionaryの詳細は本誌22ページをご覧ください)

## Q. どのように評価しますか。

A. Lesson単位ではなく、教科書全体で3観点×5領域を網羅的に評価できるようにしました。JUMPでめざす姿をもとに、バックワードデザインで指導場面と評価場面を設定しました。形成的評価と記録に残す評価を明確に区別し、指導書では、形成的評価の場面で規準に到達していない場合の指導方法を提案しています。また、記録に残す評価に際しては、児童に配布する評価基準のワークシートを用意するほか、先生方には採点用シートを用意します。(評価についての詳細は本誌38～39ページをご覧ください)

## Q. 指導と評価の一体化を意識した授業展開はどのように工夫していますか。

A. 指導場面と評価場面を明確に設定し、評価場面と位置づけたJUMPでめざす姿をもとに、バックワードデザインでSTEPの各Lessonを設定しました。語句や表現

に何度も出会うように、言語材料を意図的に配置してスパイラルに学べるようにし、教科書の提示順に学習を進めればJUMPの発表活動につながるようになっていきます。形成的評価の場面を適宜配置し、Small Talkなど、「指導が必要」と判断した場合の指導場面を設定しており、指導書ではその具体的な指導方法を提案しています。

## Q. 教科書の二次元コードでは、どのような内容が提供されていますか。

A. 2学年にわたって、さまざまなコンテンツを提供しています。詳しくは本誌43ページをご覧ください。

## Q. 個別最適化学習に対応している箇所はありますか。

A. 児童一人ひとりが自分のペースで学習できるコンテンツを、二次元コード・学習者用デジタル教科書からアクセスできる教科書ウェブサイトや学習者用デジタル教材で提供します。HOPや、LessonのLet's Try、JUMPには活動のイメージをつかむためのモデル動画を、Panoramaにはその単元の場面や状況を理解するためのPanorama Talkの音声を収録しており、繰り返し視聴することができます。そのほかにも別冊絵辞典 My Dictionaryに掲載の語句はすべて二次元コード・学習者用デジタル教科書からアクセスできる教科書ウェブサイトやデジタル教材で音声を聞くことができ、児童の自由な発話をサポートします。さらに、学習者用デジタル教材ではゲーム感覚で楽しく語句や表現を学習できるコンテンツを用意しています。(個別最適化学習に対応した教材の詳細は本誌42～43ページをご覧ください)

## Q. 指導者用、学習者用デジタル教科書・教材の機能について教えてください。

A. 学習者用デジタル教科書には教科書紙面の拡大縮小、ペン機能、すべての漢字のルビ表示機能、機械読み上げ音声が搭載されているほか、インターネット環境があれば教科書ウェブサイトへ容易にアクセスすることが可能です。学習者用デジタル教材には教科書ウェブサイトを提供するすべてのデータのほか、①語句・表現の学習用ゲーム、②ポートフォリオ機能などが搭載されています。指導者用デジタル教科書(教材)には、これらに加えて、指示文の英語での発話音声、児童への問いかけの例など、指導者に必要な素材を豊富に用意しています。(デジタルコンテンツの詳細は本誌40～41ページをご覧ください)

## Q. 英語専科でない教員への配慮はありますか。

A. Lessonは、教科書の提示順に進めていくと、インプットからアウトプットへ自然に流れる構成になっています。

また、決まった活動が決まった位置に配置されているので、英語専科でない先生にはもちろん、児童にとっても学習の流れがわかりやすくなっています。指導書やTeacher's Book(朱書)では、基本的な授業展開や評価の仕方、英語での発話例を豊富に掲載していますので、安心して授業に臨むことができます。そのほか、指導者用デジタル教科書(教材)では、英語での発話例に加え、教科書の日本語指示文を英語にしたものの音声も搭載しています。また、指導書分冊の『活動アイデア集』では、語句の導入や確認、表現の確認や練習などに効果的な活動や、デジタル機器を使っている活動アイデアを提案しています。

## Q. ALTとのチームティーチングに、どのように対応していますか。

A. 指導書分冊に年間カリキュラムや指導案を英訳した『ALT用指導書』があります。これを参考にすることで、授業者とのチームティーチングをスムーズに進めることができます。また、Teacher's Book(朱書)には教科書の日本語指示文の英訳を掲載しています。

## Q. 2学期制でも対応できるでしょうか。

A. 2学期制であっても長期休暇は1年間に3回ありますので、各Unitは、その休暇を目安に振り分けていただけます。評価については、JUMPをおこなうタイミングを学期末に遅らせるなど柔軟な扱い方について指導書に示しています。JUMPはいくつかのLessonが終わったあとに、それまでに経験した語句や表現を駆使しておこなう設定ですので、扱うタイミングを変えるなどしても、問題なく活動していただくことが可能です。



上記以外のQ&Aは、弊社ウェブサイトでご覧いただけます。





# 学習・指導内容一覧 5年

L1 = Lesson 1 L =聞くこと R =読むこと SI =話すこと [やり取り] SP =話すこと [発表] W =書くこと  
 ○ =指導場面 ◎ =形成的評価 ● =記録に残す評価



| 月  | Lesson など・箇所 Goal                     | 主な言語活動・内容など   | 主な言語材料   | L   | R | SI | SP | W | 配当時間 |   |
|----|---------------------------------------|---|--|---|---|----|----|---|------|---|
| 4  | 英語で言ってみよう                             | 中学年の復習  | 【表現】 I like ... / I want ... / I have ...<br>【語彙】 ものの名前 / 色・形 / 曜日・天気 / 気持 |   |   |    |    |   | 3    |   |
|    | Unit 1 自己紹介をしよう                       |   |  |   |   |    |    |   |      |   |
|    | HOP 1                                 | Hello!  | 既習の言語材料<br>Lesson 1～2の言語材料   |   |   |    |    |   | 1    |   |
| 5  | STEP L1                               | My name is Jun.<br>名前や誕生日など、自分のことを伝え合う  | パノラマ 4月の教室   | 【表現】 My name is ... / My birthday is ...<br>【語彙】 have / 月の名前 / 序数 (日付) / 食べ物 / スポーツ / 動物 / 色  | ○ |    |    |   |      | 5 |
|    |                                       |   | Part 1 名前を伝え合う   |   | ○ | ○  | ○  |   |      |   |
|    |                                       |   | Part 2 誕生日を伝え合う  |   | ○ | ○  | ○  |   |      |   |
|    |                                       |   | Part 3 友達や家族を紹介し合う   |   | ○ | ○  | ○  | ● |      |   |
|    |                                       | Step-up 自己紹介をする   |  | ○   | ○ | ●  |    |   |      |   |
|    |                                       | Sound Chant (ABC Song) Word Chant (月) Phrase Chant (My name is Nao.)<br>Small Talk (好きなもの)                                    |  |   |   |    |    |   |      |   |
|    |                                       | レッスン末テスト  |  | ●   | ● |    |    |   |      |   |
|    | ABC Fun Box 1                         |   |  |   |   |    |    |   |      |   |
|    |                                       | アルファベットの形の認識と名称読み / BINGO (歌) / ローマ字  |  |   | ○ |    |    | ○ | 1    |   |
| 6  | STEP L2                               | I play soccer on Tuesdays.<br>好きな教科や、ふだんよくすることを伝え合う   | パノラマ 学校生活  | 【表現】 I like 教科. / Do you like 教科? / I have 教科 on 曜日. / I一般動詞 on 曜日.<br>【語彙】 教科名 / 曜日 / every day / usually / 動詞 (clean, cook, go, have, like, play, practice, read, sing, study, watch) / スポーツ                | ○ |    |    |   |      | 7 |
|    |                                       |   | Part 1 好きな教科を伝え合う  |   | ○ | ○  | ○  |   |      |   |
|    |                                       |   | Part 2 何曜日にどんな教科があるかを伝える   |   | ○ | ○  | ○  |   |      |   |
|    |                                       |   | Part 3 ふだん学校や家ですることを伝え合う   |   | ○ | ○  | ○  | ● |      |   |
|    |                                       | Step-up ふだんががんばってよくしていることを伝え合う  |  | ○   | ○ | ●  |    |   |      |   |
|    |                                       | Sound Chant (ABC Chant) Word Chant (教科) Phrase Chant (I play soccer on Sundays.)<br>Small Talk (持っているもの)                      |  |   |   |    |    |   |      |   |
|    |                                       | レッスン末テスト  |  | ●   | ● |    |    |   |      |   |
|    | JUMP 1                                | My name is Waka.<br>自己紹介をして、自分のことをもっと知ってもらおう  | 既習の言語材料<br>Lesson 1～2の言語材料   |   |   |    |    | ● | 2    |   |
|    | ユニット末テスト                              |   |  |   |   |    |    |   |      |   |
|    | ABC Fun Box 2                         |   |  |   |   |    |    |   |      |   |
|    | アルファベットの音読み (ABC Chant) / 初頭音 / 小文字の形 |   |  |   |   |    |    |   |      |   |
| 7  | ABC Fun Box 1・2まとめ                    |   |  |   |   |    |    |   |      |   |
|    | Story Time 1                          | 世界のおはなし   | The North Wind and the Sun   | 既習の言語材料   | ○ |    |    |   | ○    | 1 |
|    | Unit 2 あこがれの人を紹介しよう                   |   |  |   |   |    |    |   |      |   |
|    | HOP 2                                 | This is my hero.  | 既習の言語材料<br>Lesson 3～5の言語材料   |   |   |    |    |   | 1    |   |
| 9  | STEP L3                               | He is my brother.<br>友だちや家族を紹介し合う   | パノラマ 家族、家の中にあるもの   | 【表現】 He [She] is 名前・自分とのかかわり. / Who is this? / This is ... / He [She] is 性格・特徴.<br>【語彙】 friend / 家族 / 性格・特徴 (active, brave, cool, cute, famous, friendly, funny, kind, popular, smart, strong, talented) / 動物 | ○ |    |    |   |      | 5 |
|    |                                       |   | Part 1 身近な人の名前や自分とのかかわりを伝え合う   |   | ○ | ○  | ○  |   |      |   |
|    |                                       |   | Part 2 身近な人の性格や特徴を伝え合う   |   | ○ | ○  | ○  |   |      |   |
|    |                                       |   | Part 3 友だちや家族を紹介し合う / 紹介したことを書く  |   | ○ | ○  | ○  | ● |      |   |
|    |                                       | Step-up 友だちや家族を紹介し合う / 紹介したことを書く  |  | ○   | ○ | ○  | ●  |   |      |   |
|    |                                       | Sound Chant (a/æ/, b/b/, c/k/, d/d/) Word Chant (性格・特徴) Phrase Chant (Who is this?)<br>Small Talk (好きな動物)                     |  |   |   |    |    |   |      |   |
|    |                                       | レッスン末テスト  |  | ●   | ● |    |    |   |      |   |
|    | Hello, World!                         |   |  |   |   |    |    |   |      |   |
|    | 世界のスポーツ                               |   |  |   |   |    |    |   |      |   |
| 10 | STEP L4                               | I can jump high.<br>できることを伝え合う  | パノラマ レジャーランドでできること   | 【表現】 I can ... / I can't ... / Can you ...? / Yes, I can. / No, I can't.<br>【語彙】 動詞 (climb, cook, dance, eat, jump, play, ride, run, sing, ski, swim, touch) / 副詞 (fast, high, well) / スポーツ / 楽器 / 動物         | ○ |    |    |   |      | 7 |
|    |                                       |   | Part 1 できるかどうかを答える   |   | ○ | ○  | ○  |   |      |   |
|    |                                       |   | Part 2 できることを伝え合う  |   | ○ | ○  | ○  |   |      |   |
|    |                                       |   | Part 3 できるかどうかを尋ね合う  |   | ○ | ○  | ○  | ● |      |   |
|    |                                       | Step-up できることを伝えたり尋ねたりして友だちのことを詳しく知る  |  | ○   | ○ | ○  | ●  |   |      |   |
|    |                                       | Sound Chant (e/e/, f/f/, g/g/, h/h/, i/i/, j/dʒ/) Word Chant (動作) Phrase Chant (Can you play soccer?)<br>Small Talk (好きなスポーツ) |  |   |   |    |    |   |      |   |
|    |                                       | レッスン末テスト  |  | ●   | ● |    |    |   |      |   |

| 月  | Lesson など・箇所 Goal    | 主な言語活動・内容など   | 主な言語材料  | L   | R | SI | SP | W | 配当時間 |   |
|----|----------------------|---|---|---|---|----|----|---|------|---|
| 10 | ABC Fun Box 3        |   |   |   |   |    |    |   |      |   |
|    |                      | 単語とそれを表す絵の線結び (単語の認識) / Pease Porridge Hot (歌) / アルファベットの名称読みと音読みの整理  |   |   | ○ |    |    |   | ○    | 1 |
| 11 | STEP L5              | She can bake cookies.<br>さまざまな人のできることや得意なことを伝え合う  | パノラマ 町の様子と働く人たち                                 | 【表現】 This is ... / He [She] is 職業. / He [She] can ... / I am good at ... / He [She] is good at ...<br>【語彙】 職業 (baker, carpenter, cook, doctor, fire fighter, florist, nurse, police officer, reporter, shopkeeper, teacher, vet など) / 性格・特徴 / 得意なこと (cooking, dancing, fishing, singing, swimming) / スポーツ / 楽器  | ○ |    |    |   |      | 7 |
|    |                      |   | Part 1 さまざまな人の職業を伝える                            |   | ○ | ○  | ○  |   |      |   |
|    |                      |   | Part 2 さまざまな人のできることを伝える                         |   | ○ | ○  | ○  |   |      |   |
|    |                      |   | Part 3 自分や友だちの得意なことを伝え合う                        |   | ○ | ○  | ○  | ● |      |   |
|    |                      | Step-up 人物紹介クイズをして、その人のできること、得意なことを伝える  |   | ○   | ○ | ○  | ●  |   |      |   |
|    |                      | Sound Chant (k/k/, l/l/, m/m/, n/n/, o/o/, p/p/) Word Chant (職業) Phrase Chant (He is a vet.)<br>Small Talk (できること)          |   |   |   |    |    |   |      |   |
|    |                      | レッスン末テスト  |   | ●   | ● |    |    |   |      |   |
|    | JUMP 2               | She is my hero.<br>憧れの人を紹介して、その人の素晴らしさを知ってもらおう  | 既習の言語材料<br>Lesson 3～5の言語材料                      |   |   |    |    | ● | 2    |   |
|    | ユニット末テスト             |   |   |   |   |    |    |   |      |   |
|    | Try                  | 一日の生活   | I一般動詞 at 時間.                                    |   |   | ○  |    |   | 3    |   |
| 12 | Story Time 2         | ケン冒険  | Hello, Pam!                                     |   |   | ●  |    |   | 1    |   |
|    |                      | 世界のおはなし   | The Golden Ax                                   |   |   | ○  |    |   | 1    |   |
|    | Unit 3 おすすめの場所を紹介しよう |   |   |   |   |    |    |   |      |   |
|    | HOP 3                | Let's go to Thailand.   | 既習の言語材料<br>Lesson 6～7の言語材料                      |   |   |    |    |   | 1    |   |
| 1  | STEP L6              | It is in Fukui.<br>おすすめの場所と、そこでできることを伝え合う   | パノラマ ジュンの部屋                                     | 【表現】 Where is ...? / It is in [on / under / by] ... / It is in 地名. / It is 形容詞. / You can ...<br>【語彙】 身の回りのもの (bat, bed, box, computer, desk, hat, recorder, shirt, watch, window, yo-yo など) / 食べ物 / 施設 (baseball stadium, castle, museum など) / 自然 (beach, river) / 形容詞 (beautiful, big) / 動詞 (eat, enjoy, see) | ○ |    |    |   |      | 7 |
|    |                      |   | Part 1 ものがどこにあるかを伝え合う                           |   | ○ | ○  | ○  |   |      |   |
|    |                      |   | Part 2 日本の名所がどこにあるかを伝え合う                        |   | ○ | ○  | ○  |   |      |   |
|    |                      |   | Part 3 日本や地域の名所でできることを伝え合う                      |   | ○ | ○  | ○  | ● |      |   |
|    |                      | Step-up おすすめの場所をクイズにして、どこにあるかや、そこでできることを伝え合う  |   | ○   | ○ | ○  | ●  |   |      |   |
|    |                      | Sound Chant (q/k/, r/r/, s/s/, t/t/, u/u/, v/v/) Word Chant (位置・方向) Phrase Chant (Where is this?)<br>Small Talk (ジュンのできること) |   |   |   |    |    |   |      |   |
|    |                      | レッスン末テスト  |   | ●   | ● |    |    |   |      |   |
|    | Hello, World!        |   |   |   |   |    |    |   |      |   |
|    | 日本、大発見               |   |   |   |   |    |    |   |      |   |
| 2  | STEP L7              | I want to go to Kenya.<br>行きたい国と、そこでしたいことを伝え合う  | パノラマ 世界地図と名所・名物                                 | 【表現】 I want to go to 国. / I want to see ... / I want to eat ...<br>【語彙】 国 (Australia / Brazil / China / Egypt / France / Italy / Japan / Kenya / Russia / South Korea / the USA) / 動詞 (eat / go / see / want) / 食べ物 / 施設 / 動物   | ○ |    |    |   |      | 5 |
|    |                      |   | Part 1 行きたい国を伝え合う                               |   | ○ | ○  | ○  |   |      |   |
|    |                      |   | Part 2 見たいものや食べたいものを伝え合う                        |   | ○ | ○  | ○  |   |      |   |
|    |                      |   | Part 3 行きたい国とそこでしたいことを伝え合う / 伝えたことを書く           |   | ○ | ○  | ○  | ● |      |   |
|    |                      | Step-up 行きたい国とそこでしたいことを伝え合う / 伝えたことを書く  |   | ○   | ○ | ○  | ●  |   |      |   |
|    |                      | Sound Chant (w/w/, x/ks/, y/j/, z/z/) Word Chant (国) Phrase Chant (I want to go to Egypt.)<br>Small Talk (好きな食べ物)           |   |   |   |    |    |   |      |   |
|    |                      | レッスン末テスト  |   | ●   | ● |    |    |   |      |   |
|    | ABC Fun Box 4        |   |   |   |   |    |    |   |      |   |
|    | JUMP 3               | You can swim in January.<br>おすすめの場所とそこでできることを友だちに紹介して、魅力を共有する   | Lesson 6～7の言語材料                                 |   |   |    |    | ● | 2    |   |
| 3  | Try                  | プログラミング   | Go straight. / Turn right. / Turn left. / Stop. |   |   | ○  |    |   | 2    |   |
|    | ユニット末テスト             |   |   |   |   |    |    |   |      |   |
|    | Story Time 3         | ケン冒険  | World Travel                                    |   |   | ●  |    |   | 1    |   |
|    |                      | 世界のおはなし   | The Mitten                                      |   |   | ○  |    |   | 1    |   |
|    | 70                   |   |   |   |   |    |    |   |      |   |

※ JUMP を 3～4 時間配当とする場合は、Try と Story Time の配当時間を調整してください。

特色① 確かな力  
特色② 楽しい学び  
特色③ 豊かな心  
充実のサポート  
その他  
付録







# 検討の観点と内容の特色

## ① 教育基本法との関連

教育基本法をふまえた教科書になっているかどうか。

| 観点  | 内容と特色   | 該当箇所  |
|---|---|---|
| 1. 幅広い知識と教養を身につけ、豊かな心を育てる(教育基本法第一章第二条一)                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>日本および他国の文化、動物や自然、将来の職業など、児童の興味関心に広く訴える題材を取り上げ、広く知識を獲得するとともに、<b>自ら考え表現することを通して豊かな心を育む</b>ように配慮している。</li> <li>異なる<b>文化的背景をもった登場人物たち</b>の友情や成長に触れることで、<b>豊かな情操と道徳心</b>を培うように配慮している。</li> </ul>  | 全体<br>全体  |
| 2. 自律的な学習者を育て、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養う(教育基本法第一章第二条二) | <ul style="list-style-type: none"> <li>自らの目標を立て、その目標に向かって小さな課題を試行錯誤しながら達成し、思考・判断して表現する単元構成で、自ら学ぶ力をつけ、<b>自律的な学習者</b>を育てるように配慮している。</li> <li><b>キャリア教育</b>につながるように将来の夢や憧れの人物を紹介する活動などを扱い、<b>未来を見据えて主体的に学び続ける心</b>を育てるように配慮している。</li> <li>日本や世界で活躍する人物や、さまざまな職業を取り上げ、<b>グローバル社会で活躍できる心と力</b>を育むように配慮している。</li> </ul> | HOP → STEP → JUMP の Unit 構成<br>5年 JUMP 2 (pp. 74-75) / 6年 Lesson 6 (pp. 82-91)<br>5年 Unit 2 扉 (p. 40) / 5年 Lesson 5 (p. 68, p. 72)                          |
| 3. 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を尊重する態度を養う(教育基本法第一章第二条三)         | <ul style="list-style-type: none"> <li>イラストや写真などを含め、性や国籍などの別なく、すべての人が協力して生活を営み、よりよい社会を作り上げる姿を示すことで、<b>主体的に社会の形成に参画する態度</b>を養うことができるように配慮している。</li> <li>友だちのさまざまな面を発見できる活動を通して、<b>他を敬愛する心</b>を育むことができるように配慮している。</li> <li>ペアやグループで取り組む言語活動が豊富に設定され、それらの活動を通して、互いに<b>協力し合う態度</b>を養うように配慮している。</li> </ul>            | 全体<br>全体<br>全体  |
| 4. 自然を大切にすることを養う(教育基本法第一章第二条四)                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>地域や日本の自然などのよさに気づき発信する教材が用意され、<b>命や自然を大切にすることを育む</b>ことができるように配慮している。</li> </ul>   | 全体  |
| 5. 伝統文化と他国を尊重する態度を養う(教育基本法第一章第二条五)                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>伝統文化や地域の行事など、<b>日本のよさ</b>を発見し、それらを発信する単元が用意されている。</li> <li><b>外国の生活や文化を学び尊重する心</b>を育む教材が用意されている。</li> </ul>  | 5年 Unit 3 (pp. 80-105) / 6年 Unit 1 (pp. 10-35) / Hello, World! (5年 pp. 92-93) など<br>5年 Lesson 7 (pp. 94-101) / Hello World! (5年 pp. 50-51, 6年 pp. 20-21 など) |

## ② 教育課程および学習指導要領への対応

学習指導要領の教科の目標や内容を踏まえて編集上の配慮がされているか。

| 観点   | 内容と特色   | 該当箇所   |
|--|---|--|
| 1. 外国語によるコミュニケーションにおける見方、考え方を働かせた深い学びを実現することができる | <ul style="list-style-type: none"> <li>Unit は HOP → STEP → JUMP で構成され、<b>児童が自らのゴールを設定し、見通しをもって学習を進める</b>ことができるように工夫されている。これにより、児童の<b>学ぶ意欲が喚起</b>され、<b>自ら学ぶ力を育成</b>できるように配慮されている。</li> <li>JUMP では、いくつかのレッスンで学習した内容を駆使して、<b>目的や場面、状況などに応じて、思考力、判断力、表現力を働かせて深い学びにつながる</b>課題が設定されている。</li> </ul>   | 全体<br>JUMP   |
| 2. 聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動がバランスよく配置されている        | <ul style="list-style-type: none"> <li>4 技能 5 領域の言語活動がバランスよく配置されている。</li> <li><b>技能・領域のアイコン</b>が示され、その活動がどの技能・領域を重点的に扱っているかが明確になっている。</li> <li>それぞれの教材で、1時間の授業が<b>音声から文字へ、練習活動からコミュニケーション活動へ</b>とスムーズに流れるように活動が配列されている。</li> <li>「聞くこと」「話すこと」は、Lesson の各 Part で、次のように段階を踏んで積み上げていく構成になっている。①コミュニケーションの目的や場面、状況が明確な<b>アニメーション</b>を見て語彙や表現がどのように使われているかに気づく。②メインキャラクターの会話を聞いて、音声で十分にインプットする。③練習活動で口慣らしをする。④少しずつ自分のことを伝えたり、伝え合ったりする。</li> <li>「読むこと」「書くこと」は、音声で聞くことに十分に慣れ親しみ、やり取りなどで自分でも口に出した語彙や表現を読んだり、書き写したりするようになっている。</li> <li>「書くこと」は、なぞり書きから書き写しへと丁寧に移行している。また、書く際の注意事項がミニ情報で繰り返し提示されている。</li> <li>Lesson、JUMP とも、<b>目的や場面、状況が明確な言語活動がゴール</b>に設定されており、<b>思考力、判断力、表現力を働かせて、個々の創造性を発揮して言語能力を確実に向上</b>させるとともに、<b>主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成</b>するように配慮している。</li> </ul> | 全体<br>全体<br>全体<br>Lesson<br>Let's Read & Write (5年 p. 45 など) / Let's Listen & Read (5年 p. 60 など)<br>ミニ情報 (5年 p. 15, p. 45, p. 47, p. 57, p. 85, 6年 p. 15, p. 17 など)<br>Lesson / JUMP |



| 観点   | 内容と特色  | 該当箇所   |
|--|--|--|
| 3. コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することができる             | <ul style="list-style-type: none"> <li>各 Lesson の練習活動では、知識及び技能の習得をめざしたものが配置され、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得することができる。</li> <li>音と文字については、チャンツや ABC Fun Box など基礎的な知識・技能を育むことができる。</li> </ul>   | Let's Listen ● (5年 p. 26 など)<br>Sound Chant / ABC Fun Box  |
| 4. 自分の考えや気持ちを伝え合う基礎的な力を養うことができる                  | <ul style="list-style-type: none"> <li><b>自分の考えや気持ちを伝え合う活動が豊富</b>に用意されている。</li> <li>新しい語彙や表現は、まずは音声で十分に慣れ親しんでから自分のことを伝え合う流れになっており、<b>段階を踏んで無理なく自己表現につなげる</b>ことができる。</li> <li>新しく学習した表現は、その Lesson 以降でも<b>使う機会がスパイラルに設けられて</b>おり、自分の考えや気持ちを伝えるもつとも適切な表現を選択して表現する力を養うことができる。</li> </ul>  | 全体<br>Lesson 各 Part の、Let's Watch → Let's Listen → Let's Speak 以降の流れ<br>Small Talk / JUMP  |
| 5. 外国語の背景にある文化に対する理解を深めることができる                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>異なる文化的背景を持つ人物をメインキャラクターに据え、彼らの生活や考えに触れることで、<b>互いを尊重し合うこと、多様な価値観を受け入れること</b>の大切さに気づけるように配慮している。</li> <li><b>国際理解教育</b>に資するように外国の生活や文化を取り上げ、外国語の背景にある文化に対する理解を深めることができるように配慮している。</li> </ul>  | 世界のあいさつ (5年 前見返し) / Unit 扉 (5年 p. 10) / Hello World! (6年 pp. 20-21, pp. 62-63 など)  |
| 6. 他者に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことができる      | <ul style="list-style-type: none"> <li><b>思考力、判断力、表現力を働かせて</b>、個々の創造性を発揮できる<b>言語活動を充実</b>させ、<b>言語能力を確実に向上</b>させるとともに、<b>主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成</b>するように配慮している。</li> <li>相違や発表で気をつけたいことなど、<b>コミュニケーションにおける工夫</b>について扱い、児童が<b>相手意識</b>をもって活動に取り組めるように配慮している。</li> <li>発表において、<b>話し手に配慮した聞き方</b>について取り上げている。</li> <li>友だちのことをよく知ったり、友だちを応援したりするなどの、<b>コミュニケーションの目的、場面、状況を明確にした言語活動</b>が豊富で、友だちや先生と<b>主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度</b>を養うことができるように配慮している。</li> </ul>  | 全体<br>Let's Talk [Speak] (5年 p. 45, p. 89 など) / JUMP こんなことに気をつけよう (5年 p. 35, p. 75 など)<br>JUMP こんなことに気をつけよう (5年 p. 75, p. 105 など)<br>Let's Talk [Speak] (5年 p. 59 など) / Let's Try (6年 p. 91) / JUMP (5年 pp. 34-35, 6年 pp. 104-105) / Try This is me! (6年 pp. 108-109)            |
| 7. 英語の特徴や決まりに関する事項を理解して活用することができる技能を身に付けることができる  | <ul style="list-style-type: none"> <li>活動を通して語彙や表現に親しめるように配慮されている。また、語彙は別冊 My Dictionary に<b>カテゴリ別に分類</b>されており、<b>教科書に参照ページを掲載して検索しやすい</b>ように配慮している。</li> <li>豊富なチャンツで、<b>楽しみながら繰り返し語句や表現に触れる</b>ことができる。</li> <li>Sound Chant で<b>文字と音との関係を学習</b>することができる。</li> <li>ABC Fun Box で、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を、<b>スモールステップで読んだり書いたりする活動</b>が設定されており、楽しみながら文字に親しむことができる。</li> <li>欄外のみニ情報や ABC Fun Box の「ことばのふしぎ」では、<b>日本語と英語の発音やイントネーションの違い、強勢</b>などをわかりやすく取り上げている。</li> <li>ABC Fun Box で<b>語順</b>を扱うなど、文の知識について扱いを工夫している。</li> </ul> | パノラマ (5年 pp. 24-24 など) / Let's Talk [Speak] (5年 p. 27 など) / 別冊 My Dictionary<br>Word Chant / Phrase Chant<br>Sound Chant (5年 p. 44, 6年 p. 26 など)<br>ABC Fun Box (5年 pp. 36-37, pp. 62-63 など)<br>ABC Fun Box (例 5年 p.103 ほか) ミニ情報 (6年 p. 67 など)<br>ABC Fun Box (6年 p. 52, p. 102) |
| 8. 情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりする活動が設定されている | <ul style="list-style-type: none"> <li>児童が<b>自分の考えや興味・関心のあることについてやり取りする活動</b>が豊富に用意されている。また、これらが<b>目的や場面、状況がある中でスモールステップを踏んで繰り返し登場</b>することで、児童が<b>思考を働かせて活動に取り組む</b>ことができるように配慮されている。</li> <li>リスニングでは、<b>トピックを聞き取ったり、聞き取った情報を整理する活動</b>が設定されており、それらを実際に伝え合ったり発表したりする際に活動できるよう配慮されている。</li> <li><b>目的や場面、状況に応じて自分の考えを整理して伝える活動</b>が設定されている。友だちとやり取りしてアドバイスをし合ったり、友だちの発表から学んだことを自分の発表に取り入れたりなど、<b>協働的に学び合える</b>ように配慮されている。</li> </ul>   | Small Talk (5年 p. 13, p. 25 など) / Let's Talk [Speak] (5年 p. 97, p. 99 など) / Let's Try (5年 p. 101, 6年 p. 51 など)<br>Let's Listen (5年 p. 48, p. 72 など)<br>JUMP (5年 pp. 34-35, pp. 74-75, pp. 104-105 など)  |
| 9. 道徳教育との関連                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分のできることや得意なことを表現する活動などで<b>児童の自己肯定感</b>を高めることができる。</li> <li><b>国際理解教育</b>に資する単元、題材を配置し、<b>国際社会の平和を希求する心</b>を育むように配慮されている。</li> <li>学習者と同学年の人種の異なるメインキャラクターの生活を話題としながら、<b>多様な価値観を受け入れ、いじめや差別のない社会への意識や人権意識</b>を高めることができる。</li> </ul>   | 5年 Lesson 4 (pp. 52-61) / 6年 Lesson 6 (pp. 82-91) / 6年 Try: This is me! (pp. 108-109)<br>5年 Unit 3 / Hello, World! (6年 pp. 20-21, pp. 92-93 など)<br>全体  |

特色① 確かな力

特色② 楽しい学び

特色③ 豊かな心

充実のサポート

その他

付録



### ③ 教科書の構成上の配慮と工夫

教科書の構成、教材の配列、分量は適切か。

今日的な教育の課題への対応、指導計画と指導への配慮がされているか。

| 観点                                   | 内容と特色   | 該当箇所   |
|--------------------------------------|---|--|
| 1. 教科書の構成                            |   |  |
| (1) 全体の構成                            | ●5・6年とも、各学年の冒頭で、それまでに学習した内容の復習から始まり、Unitと、それを支える教材、2年間使う別冊絵辞典 My Dictionary を関連づけながら学習を進める構成になっている。   | 全体   |
| (2) Unit の構成                         | ●2学年で6つの言語活動の目標を設定し、それらに向けて学びを深めるために6つのUnitを配置している。Unitは学習指導要領の3つの柱「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の育成が図れるよう、ねらいの異なるLessonを、段階を追って配置する構成となっており、 <b>コミュニケーションの基礎となる資質・能力、学びに向かう力の育成に適した構成</b> となっている。<br>●UnitはHOP、STEP、JUMPで構成されている。HOPではUnit全体の流れと <b>ゴール</b> を確認して <b>学習の見通し</b> をもち、自らの目標を立てる。STEPでは語句や表現をスモールステップで段階を踏んで学習する。JUMPではそれまでに学習したことを、 <b>目的や場面、状況に応じて表現する構成</b> になっている。  | Unit<br><br>Unit   |
| (3) Unitを支える教材                       | ●Unitを支える教材として、ABC Fun Box、Story Time、Try、Hello, World! が用意されている。<br>● <b>ABC Fun Box</b> は楽しみながら文字を読んだり書いたりして、 <b>2年間で系統的に文字に親しむ</b> ことができる。<br>● <b>Story Time「ケンのおはなし」</b> では、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現で書かれた物語を、 <b>絵や音声の力も借りて読む力を育む</b> ことができる。<br>● <b>Story Time「世界のおはなし」</b> では、「北風と太陽」や「ガリバー旅行記」など、児童に親しみのある物語を絵を頼りに楽しみながら聞いて、 <b>内容を推測しながら聞く力を育む</b> ことができる。<br>● <b>Try</b> では、買い物や道案内など、 <b>特有の場面でよく使われる表現</b> を、活動を楽しみながら身につけることができる。<br>● <b>Hello, World!</b> では、日本や世界について知り、 <b>日本の伝統文化を発見・発信</b> する活動に結びつけたり、 <b>外国の生活や文化を尊重する異文化理解教育</b> に結びつけることができる。 | 全体<br><br>ABC Fun Box (5年 pp. 22-23, pp. 62-63, 6年 pp. 32-33, 52-53 など)<br>ケンのおはなし (5年 p. 78, 108, 6年 p. 38, 78, 106)<br>世界のおはなし (5年 p. 39, p. 79, 109, 6年 p. 39, 79, 107)<br>Try (5年 pp. 76-77, pp. 106-107, 6年 pp. 36-37, pp. 76-77 など)<br>Hello, World! (5年 pp. 50-51, pp. 92-93, 6年 pp. 20-21, pp. 62-63, pp. 92-93) |
| (4) 学習を支える資料                         | ●別冊 My Dictionary は <b>カテゴリ別に語彙が整理</b> されており、2年間を通して、 <b>児童が自分の言いたいことを探して使える</b> ようになっている。また、 <b>二次元コードからアクセスできる教科書ウェブサイト</b> で語彙の音声を聞くことができる。 <b>日本語の索引</b> もあり語句を探しやすい。<br>●5年・6年ともに <b>ローマ字表</b> がついており、児童がローマ字を書くときに参照することができる。<br>●5年・6年ともに <b>英語でこんなことができた!</b> が用意されており、児童が学習した内容の <b>チェックリスト</b> として使うことができる。<br>●別冊 My Dictionary には各学年で学習した <b>表現一覧</b> や、 <b>教室で使われる英語表現、会話を続けるくふう</b> があり、 <b>二次元コードからアクセスできる教科書ウェブサイト</b> で音声を聞くことができる。<br>●別冊 My Dictionary に <b>CAN-DO リスト</b> があり、2年間でどんなことができるようになるかを確認することができる。                               | My Dictionary (pp. 4-33, pp. 46-49)<br><br>ローマ字表 (5年 p. 112, 6年 p. 112)<br>英語でこんなことができた! (5年 pp. 110-111, 6年 pp. 110-111)<br>My Dictionary (pp. 34-43)<br><br>My Dictionary (pp. 44-45)  |
| (5) 評価への対応                           | ●2年間の <b>CAN-DO リスト</b> が用意されており、目標や評価規準が分かりやすく適切に設定されている。 <b>英語でこんなことができた!</b> では、児童により分かりやすい形で示されており、 <b>児童が自己評価</b> することができる。<br>●それぞれのレッスン、コーナーに <b>観点別の目標が設定</b> され、指導書に示されている。それぞれの活動は <b>指導場面、形成的評価の場面、記録に残す評価の場面が明確</b> に設定され、形成的評価で指導が必要と見取った場合の指導方法が指導書で提案されている。  | My Dictionary (pp. 44-45) / 英語でこんなことができた! (5年 pp. 110-111, 6年 pp. 110-111)<br>全体   |
| 2. 配列・分量                             |   |  |
| (1) 学習内容は児童の発達段階に応じてわかりやすく適切に配列されている | ●言語材料は <b>平易なものから段階的に配列</b> され、全体で系統が考えられている。<br>● <b>児童の興味・関心を引く題材や話題</b> を豊富に扱っている。<br>●言語材料は、 <b>アウトプットの前に十分にインプット</b> ができる構成になっている。<br>● <b>既習の言語材料はスパイラル</b> に何度も扱われており、自然に定着するように工夫されている。   | 全体<br>全体<br>全体<br>全体   |
| (2) 学習方法や授業展開が分かりやすい                 | ●Lessonの各Partは見開きで、 <b>1時間1ページの構成</b> になっている。ゴールや使いたい表現が明示され、その日のゴールが児童にも指導者にも分かりやすい紙面になっている。<br>● <b>日本語で活動の流れを説明した資料</b> が二次元コードからアクセスできる教科書ウェブサイト提供されている。  | LessonのPart (5年 pp. 54-59 など)<br>Let's Play / Let's Talk / Let's Try   |
| (3) 児童の発達段階に即した適切な分量である              | ●児童の発達段階に即した適切な分量の教材である。<br>● <b>診断的な活動、練習活動、コミュニケーション活動、言語活動</b> など、異なるねらいの活動について、 <b>コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を確実に身につけるのに十分な量</b> が、それぞれ適切な配分で配置されている。<br>●教科書で触れる語彙は668語に設定されている。発信語彙と受容語彙の考え方が意識されており、 <b>発信語彙はチャンツで取り上げるなどして、繰り返し何度も触れられる</b> ように工夫されている。   | 全体<br>全体<br><br>全体   |

| 観点                                   | 内容と特色   | 該当箇所  |
|--------------------------------------|---|---|
| 3. 今日的な教育の課題への対応                     |   |   |
| (1) 主体的・対話的で深い学びの実現                  | ●各LessonのLet's TryやJUMPでは、 <b>主体的な学び</b> がおこなわれるように、児童それぞれの考えや気持ちを重視し、自分で選んだ英語で表現する活動が設定されている。既習事項を駆使して <b>思考力、判断力、表現力を働かせて、深い学びにつながる課題</b> が設定されており、 <b>ペアワークやグループワーク</b> をしながら対話的に学び合うように配慮されている。<br>●LessonやUnitの終わりに <b>学びをふりかえる</b> ことで、 <b>主体的に学びに関わり、学習の自己調整の力を育てる工夫</b> がされている。   | Let's Try (5年 p. 73, p. 101, 6年 p. 51, 91 など) / JUMP (5年 pp. 74-75, 6年 pp. 104-105 など)<br><br>5年 p. 75, p. 101, 6年 p. 91, p. 105 など                       |
| (2) カリキュラム・マネジメントへの配慮                | ●各LessonのチャンツやSmall Talk、ABC Fun Box、Story Timeなどの各活動は10～15分単位でできるように設定しているため、 <b>1時間+短時間授業や60分授業にも十分に対応</b> できるように配慮されている。<br>●各LessonやJUMPはねらいが示され、 <b>構成が一定なので目標や指導の流れがわかりやすく</b> 、教員の経験に関わらず <b>教えやすい構成</b> となっている。<br>● <b>活動ごとに5領域、評価の3観点の配置が明確</b> で、提出用のカードや、Lesson末やUnit末のふりかえりなどから、 <b>評価がしやすい構成</b> になっている。<br>● <b>言語材料や活動内容を、2学年を通してスパイラルに配置</b> しており、 <b>複式学級</b> での指導にも配慮している。 | 全体<br><br>全体<br><br>全体<br><br>全体  |
| (3) 他教科との関連                          | ●社会科、理科、算数科などに関連する題材や、歌の活動を適宜配置して <b>他教科との関連</b> をもたせており、 <b>SDGsへの理解を深めたり、CLILの考え方に基づく学習</b> に発展させたりすることができる。<br><br>● <b>プログラミング教育</b> との関連で指導できる活動が配置されている。  | 5年 Lesson 6 (p. 87) / Hello, World! (pp. 92-93) / 6年 Lesson 4 (p. 59) / Lesson 7 (p. 97) / ABC Fun Box (5年 p. 23, 6年 p. 53 など) など<br>5年 Try (pp. 106-107) |
| (4) 地域・社会・家庭との連携                     | ●日本や地域を紹介するUnitが設定されており、 <b>地域への愛着の心を育む</b> ことができる。<br>●児童の作品を展示したり、それらを使って発表したりして、 <b>地域交流、国際交流の取り組み</b> につなげることができる。  | 6年 Unit 1 (pp. 10-35)<br>JUMP   |
| (5) 多様な学習環境への対応 (ICT、学習の習慣化、個別最適な学び) | ●練習活動、コミュニケーション活動、異文化理解の資料などに <b>音声や映像を使った教材</b> を用意しており、多様な指導をすることができる。<br>●二次元コードを利用して児童が音声や画像、映像などの情報にアクセスすることができ、 <b>自学自習</b> や感染症対策を含めた <b>家庭学習</b> など、 <b>個別最適で多様な学び</b> につなげることができる。<br>●2学年を通して、活動の際に別冊の絵辞典を適宜参考にすることで、 <b>語彙や表現を広げ</b> ることができる。自学自習の際にも活用できる。<br>                               | 全体<br><br>全体<br><br>別冊 My Dictionary  |
| (6) 中学年、中学校、高等学校との接続の工夫              | ●各 <b>学年の冒頭</b> で、 <b>それまでに学習した内容を復習</b> したり、各 <b>Unitの冒頭</b> で、 <b>言語活動を通してそれまでの学習で育んだ力を確認</b> したりするなど、中学年から接続、5年生からの接続が円滑にできる。<br>● <b>日本語と英語を比べて音声の違いに気づかせる活動</b> や、 <b>ミニ情報</b> を適宜配置し、中学校・高等学校の英語の学びにつながる工夫がされている。<br>●6年に <b>中学校生活を展望する</b> Lessonが配置されており、中学校への接続を円滑にする工夫がされている。   | 英語で言ってみよう (5年 pp. 6-9, 6年 pp. 6-9) / HOP 話してみよう (5年 p. 11, 6年 p. 11 など)<br>ABC Fun Box (例 5年 p.103 (ほか) ミニ情報 (6年 p. 67 など)<br>6年 Lesson 7 (pp. 94-101)    |

### ④ 使用上の配慮・工夫

すべての人が学びやすく教えやすい教科書であるための配慮がされているか。

| 観点                       | 内容と特色   | 該当箇所                   |
|--------------------------|---|------------------------|
| 1. 学びやすさ・特別支援への配慮        | ●専門家の校閲による <b>カラーユニバーサルデザイン</b> に配慮した紙面づくり、 <b>学習要素が定位置</b> にあり、それぞれに <b>ねらいが明確な紙面構成、わかりやすい活動の内容・指示文</b> など、 <b>特別支援</b> が必要な児童にも <b>学習上の支障がないよう</b> に配慮している。<br>●大判 (A4 判) で、イラストや写真が大きく扱われており見やすい。また、 <b>ユニバーサルデザインに配慮したフォント</b> を使用している。<br>● <b>Lessonの活動は定位置に配置</b> されており、特別支援が必要な児童を含む <b>すべての児童が安心して学習</b> できる工夫がされている。また、Let's PlayやLet's Talkには、 <b>日本語で活動の流れを説明した資料</b> が二次元コードからアクセスできる教科書ウェブサイト提供されている。 | 全体<br><br>全体<br><br>全体 |
| 2. 造本の工夫 (書き込み・評価への対応など) | ●環境にやさしい用紙とインキを使用している。また、十分な大きさの <b>書き込み欄</b> が設けてあり、記入がしやすい。<br>●印刷は鮮明で、見やすく、製本は堅牢であり、長期間の使用に耐えられる。<br>● <b>巻末に配置したカード</b> は児童が活動で書き込むことができ、作品は <b>ポートフォリオ、評価の資料</b> とすることができる。<br>● <b>巻末カード</b> には <b>ミシン目</b> があり、切り取りやすくなっている。予備のカードが裏側に配置されており、教科書から切り取らずに残しておくことができ、児童が <b>紛失しない工夫</b> がされている。   | 全体<br><br>全体<br>巻末     |

特色① 確かな力

特色② 楽しい学び

特色③ 豊かな心

充実のサポート

その他

付録



## 著作者

|               |                                 |
|---------------|---------------------------------|
| 酒井 英樹         | 信州大学                            |
| 相田 眞喜子        | 田園調布雙葉小学校                       |
| 石川 雄一郎        | 海老名市立今泉小学校                      |
| 石毛 隆史         | 中野区立北原小学校                       |
| 今井 裕之         | 関西大学                            |
| 入江 潤          | 一般社団法人サステイナブル教育開発機構 educore     |
| 臼倉 美里         | 東京学芸大学                          |
| 内野 駿介         | 北海道教育大学                         |
| 大田 亜紀         | 別府大学短期大学部                       |
| 長田 恵理         | 國學院大學                           |
| 梶本 朋子         | 神戸市立神出小学校                       |
| Cameron Blain | 明星学園小学校                         |
| 工藤 洋路         | 玉川大学                            |
| 新海 かおる        | 春日部市立武里小学校                      |
| 滝沢 雄一         | 金沢大学                            |
| 瀧本 哲弘         | 鹿児島大学                           |
| 竹内 理          | 関西大学                            |
| 田縁 眞弓         | 京都光華女子大学                        |
| 津久井 貴之        | 群馬大学                            |
| 永井 淳子         | 東京都市大学附属小学校                     |
| 中西 浩一         | 平安女学院大学                         |
| 長沼 久美子        | 横須賀市立鶴久保小学校                     |
| 根岸 雅史         | 東京外国語大学                         |
| 乗富 智子         | 金沢市立南小立野小学校                     |
| 箱崎 雄子         | 大阪教育大学                          |
| 日躰 滋之         | 拓殖大学                            |
| 眞崎 克彦         | 神戸親和大学                          |
| 俣野 知里         | 京都市立二条城北小学校                     |
| 松沢 伸二         | 新潟大学                            |
| 松宮 新吾         | 追手門学院大学                         |
| 松宮 奈賀子        | 広島大学                            |
| 物井 尚子         | 千葉大学                            |
| 山本 玲子         | 京都外国語大学・京都外国語短期大学               |
| 横田 玲子         | 神戸市外国語大学                        |
| 白井 恭弘         | Case Western Reserve University |
| 堀田 龍也         | 東北大学                            |

株式会社 三省堂

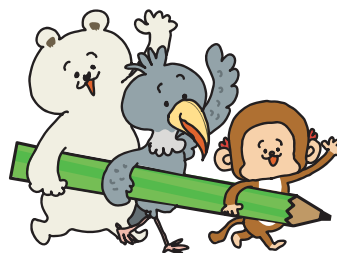
## 校閲

[特別支援] 村田 美和 高崎健康福祉大学  
[カラーユニバーサルデザイン] 溝上 陽子 千葉大学  
[英文] Matthew Miller 東京外国語大学

## 編集協力委員

|        |              |
|--------|--------------|
| 池田 眞生子 | 関西大学         |
| 岩坂 泰子  | 広島大学         |
| 後藤 信義  | 中部学院大学       |
| 小林 省三  | 国本小学校        |
| 坂本 南美  | 同志社大学        |
| 佐藤 大介  | くらしき作陽大学     |
| 佐藤 玲子  | 明星大学         |
| 階戸 陽太  | 鹿児島国際大学      |
| 下山 朋子  | 美作大学         |
| 常本 公志  | 元高崎市立高南中学校   |
| 東口 貴彰  | 関西大学初等部      |
| 中西 美保  | 二宮町立一色小学校    |
| 信田 清志  | 岬町立岬中学校      |
| 福原 史子  | ノートルダム清心女子大学 |
| 藤井 佐代子 | 元中国学園大学      |
| 松本 祐子  | 宮崎公立大学       |
| 三浦 邦子  | 元文京区立誠之小学校   |
| 溝上 慎一  | 桐蔭学園         |
| 山内 優佳  | 広島大学         |
| 和田 順一  | 松本大学         |

(ほか小学校教員など102名)



## 令和6年度版 小学校英語教科書ウェブサイト

<https://tb.sanseido-publ.co.jp/06cjpr/>



この内容解説資料の内容に加え、編修趣意書、各種資料、指導者用デジタル教科書(教材)の体験サイトなどさまざまな情報を提供しております。

## 三省堂

〒102-8371 東京都千代田区麹町五丁目7番地2 電話 03-3230-9411

大阪支社 〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地2-5-3 電話 06-6341-2177

九州支社 〒810-0012 福岡市中央区白金1-3-1 電話 092-531-1531